

2023 年度 千葉科学大学 入学試験要項

薬学部

危機管理学部

看護学部

千葉科学大学
CHIBA INSTITUTE OF SCIENCE

※指定校推薦入試の情報は本冊子に掲載しておりません。
「2023 年度千葉科学大学指定校推薦入試要項」をご確認ください

● 2023 年度入学試験について

建学の理念・教育研究上の目的	P. 2
新型コロナウイルス感染症による入試への影響	P. 2
出願にあたって	P. 3
障がい等のある方への受験上及び入学後の修学上の配慮	P. 3
3つのポリシー	P. 4
募集人員	P. 12
出願資格について	P. 13
入試日程	P. 14

● 出願・受験の準備

出願書類の準備	P. 18
出題範囲	P. 21
入学検定料	P. 22

● 総合型選抜・学校推薦型選抜

総合型選抜入試（専願制）	P. 24
パイロットコース総合型選抜入試（専願制）	P. 27
公募制推薦入試（専願制）	P. 30
特待生推薦入試（併願制）	P. 32
薬学部特色選抜（医療振興型・後継者育成型）	P. 36

● 一般選抜

一般選抜（前期）A 方式	P. 40
一般選抜（前期）B 方式	P. 42
一般選抜（後期）	P. 44
大学入学共通テスト利用入試（前期・中期・後期）	P. 46
パイロットコース大学入学共通テスト利用入試	P. 48
社会人入試	P. 50

● 出願について

出願方法	P. 52
出願上の注意	P. 56
受験上の注意	P. 57
試験会場一覧	P. 60

● 合否発表・入学手続き等について

合否発表等について	P. 64
インターネットによる合否案内の操作手順	P. 66
入学手続き等について	P. 67
入学前教育・成績の開示・個人情報の取り扱い	P. 68
学納金等一覧	P. 69
入試特待生制度	P. 70
交通アクセス	巻末

● 出願に利用する書類（巻末）

- ・総合型選抜エントリーシート
- ・総合型選抜（志望理由・学修計画書）記入用紙
- ・公募制推薦・薬学部特色選抜志望理由書
- ・公募制推薦（専願制）推薦書
- ・薬学部特色選抜（医療振興型）推薦書
- ・学校推薦型選抜（加計学園3大学合同入学者選抜）推薦書
- ・他大学 合否判定申請書
- ・社会人入試 志望理由書
- ・社会人入試 経歴書

2023 年度入学試験について

- 建学の理念・教育研究上の目的
- 新型コロナウイルス感染症による入試への影響
- 出願にあたって
- 障がい等のある方への受験上及び入学後の修学上の配慮
- 3つのポリシー
- 募集人員
- 出願資格について
- 入試日程

建学の理念・教育研究上の目的

◆◆ 建学の理念 ◆◆

ひとりひとりの若人が持つ能力を最大限に引き出し、技術者として社会人として社会に貢献できる人材を養成する。

◆◆ 教育研究上の目的 ◆◆

〈薬学部〉

建学の理念を踏まえ、地域と連携しながら変動する社会的・医療的要請に対応することで、公衆衛生の向上及び増進による生活の質を確保でき、さらに危機管理能力を有する薬の専門家の育成を目的とする。

〈危機管理学部〉

危機管理の素養を身に付け、安全で安心な社会を構築する知識と技能を習得し、健康で平和な社会を実現できる基礎的能力を持った人材の養成を目的とする。

〈看護学部〉

安全・安心な健康生活の確保に向けて、豊かな人間性と高い倫理観、高い専門性と自律性を有し、看護の立場から見た危機管理の素養を身に付け、看護を創造し、看護実践の改革に寄与していける基礎的能力を持った人材の育成を目的とする。

新型コロナウイルス感染症による入試への影響

新型コロナウイルス感染症等の影響により、本冊子発行後に記載内容（日程・選抜方法など）を変更する場合があります。変更となる場合は本学ホームページ上でお知らせします。出願・受験を予定している方は、本冊子の他に本学ホームページも随時ご確認ください。不明点などがある場合は以下の入試広報部までご連絡ください。

連絡先：千葉科学大学 入試広報部 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番
TEL = 0120-919-126（受験生ホットライン） mail = koho@cis.ac.jp

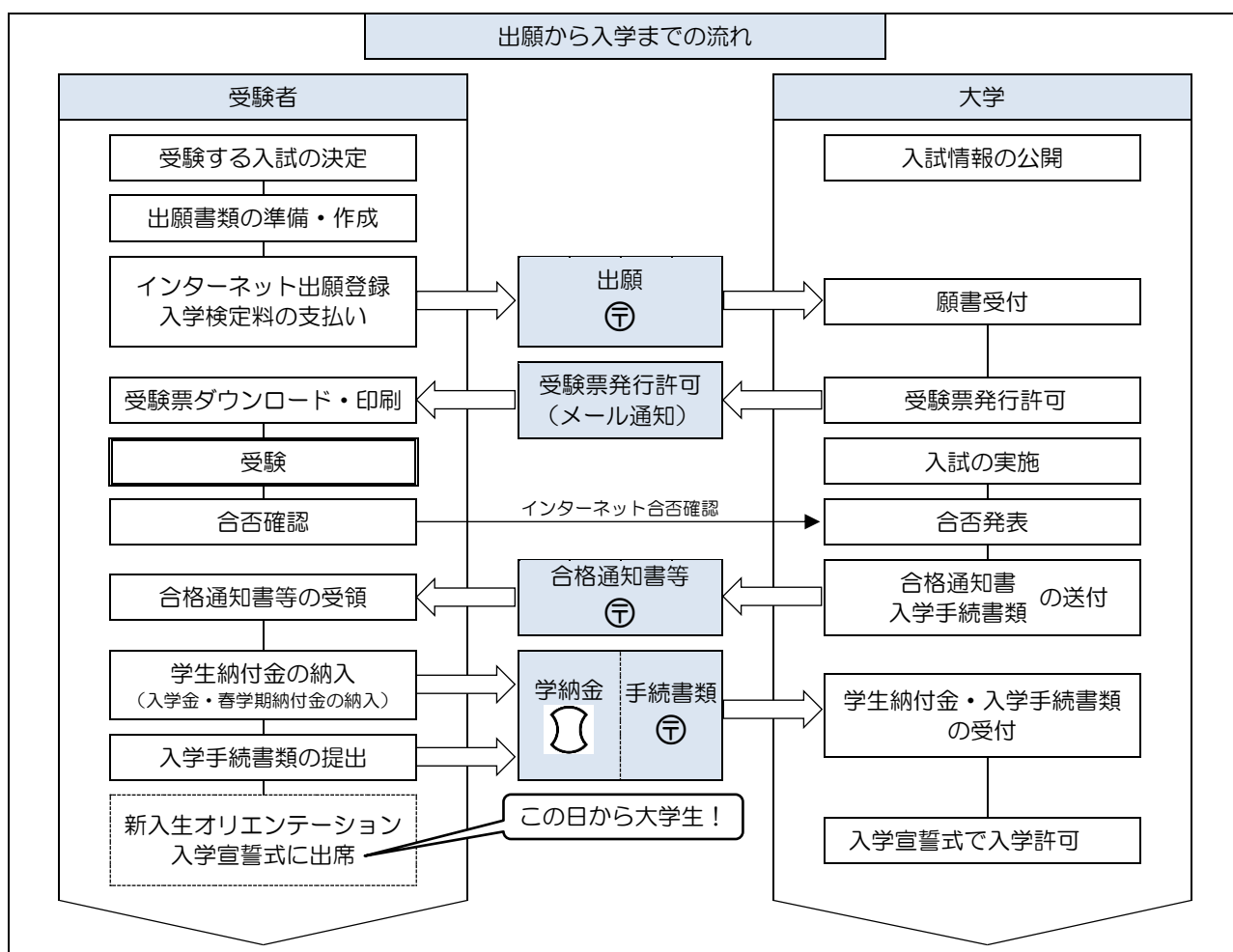
◆ 新型コロナウイルスに関する受験上の注意 ◆

出願後に新型コロナウイルスに罹患又は罹患との濃厚接触が明らかな場合は受験できない場合があります。このようなケースが発生した場合は、本人又は保護者等から速やかに入試広報部までご連絡ください。

なお、上記の理由により当初予定した入試を受験できなかった場合、それ以降の入試に振り替えて受験できる場合があります。詳細については、入試広報部までお問い合わせください。

出願にあたって

本学では以下の「出願から入学までの流れ」に基づき入学選抜を実施します。出願にあたっては、24～50 ページに掲載している各入試区分の内容を参考にして、受験する入試区分及び志望する学科（航空技術危機管理学科はコース）を決定してください。但し、総合型選抜は事前面談型となりますので、該当する 24～29 ページをご確認ください。



障がい等のある方への受験上及び入学後の修学上の配慮

病気・負傷や障がい等のために受験上及び入学後の修学上の配慮を希望する場合は、以下の手順で事前に相談してください。なお、希望する受験上の配慮の内容により、受験する試験会場を指定する場合があります。

- (1) 障がい等があり、受験上の配慮及び入学後の修学において配慮を希望する場合
 - ① 出願前のできるだけ早い時期に入試広報部に連絡し、相談してください。連絡が遅い場合、対応できない場合があります。
 - ② 事前相談では、試験当日の受験上の配慮だけでなく、希望する学科（必要に応じて健康衛生課関係部署を含む）と入学後の修学、生活環境に支障がないか相談を行います。
 - ③ 相談時には、ア) 受験上及び修学上の配慮等申請書 (https://www.cis.ac.jp/examinfo/pdf/exam_consideration.pdf をダウンロード)、イ) 健康診断書（病院様式で可）、ウ) 障害者手帳又は療育手帳の写し等を提出していただく場合があります。
 - ④ 事前相談後、本学から試験当日及び入学後の修学上の配慮等の対応について連絡をします。
- (2) 急な事故、疾病等により受験上及び入学後の修学上の配慮を希望する場合は、すみやかに入試広報部に相談してください。

問い合わせ・送付先：千葉科学大学 入試広報部 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番
TEL = 0120-919-126（受験生ホットライン） mail = koho@cis.ac.jp

3つのポリシー

薬学部 薬学科

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

千葉科学大学薬学部が育成する人材

千葉科学大学薬学部では、「一人ひとりの能力を最大限に引き出す」という学園建学の理念に基づき、絶えず変動する社会の要請に対応することが可能な高い専門性と倫理観や使命感、そして危機管理能力によって、地域をはじめ広く社会に貢献する薬の専門家を育成します。

期待する入学者像

千葉科学大学薬学部では、以下の項目の能力を有する人の入学を求めます。

1. 本学の建学の理念と、本学部の教育研究上の目的に共感を覚え、薬学を修めたいという意欲のある人
2. 知的好奇心が旺盛で、特に自然科学や生命科学に対し広く興味・関心を示し、その原理を理解するための基本的能力を有する人
3. 日本語、及び英語の基本的な読解力、得られた情報や知識の要点を他者に的確に伝える能力、及びそれらの能力を活用することで、他者との良好な関係構築に努めることができる人
4. 様々な困難に遭遇しても、それらを克服することで学業を成就させ、薬学の専門知識を以て社会の福祉向上に貢献したいという意欲がある人

入学者選抜の方法と趣旨

千葉科学大学薬学部では、多様な人材を広く受け入れるために、複数の選抜制度を採用し、筆記試験のみならず、面接や小論文、調査書の内容などによって総合的に入学希望者の能力や資質を評価します。一般選抜では本学が独自に行う筆記試験、もしくは大学入学共通テストの成績により入学後に必要な自然科学の知識や基本的な考え方、読解力や理解力が身についているかを評価します。総合型選抜と学校推薦型選抜では、面接試験や志望理由書、課題小論文の審査により、自然科学の基本的な素養に加えて、本学の理念や教育目標への共感や継続的な学習意欲、薬の専門家として社会に貢献したいという熱意を重視したうえで評価します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

千葉科学大学薬学部では、カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）に掲げる薬学を修めた者の職分としての能力を効果的に修得するために以下のような方針でカリキュラムを編成する。

1. 薬学を修める者の職分としての基本的教養を身につけるために、人文・社会科学、自然科学、外国語等の一般基礎科目を設定している。さらに、社会薬学科目を通して医療人としての資質を醸成できる教育プログラムを実施する。これら設定された科目及びプログラムは、筆記試験だけでなく能動的学習による成果発表やプロダクト等により評価する。
2. 医療に携わる者としての倫理や使命感を身につけるために、それらの基本的な内容を理解する科目、医療を取り巻く社会環境を理解するための科目、及びそれら習得した知識や倫理観等に基づいた患者本位の医療を理解するための科目を設定し、主に筆記試験やレポートで評価する。さらに、患者本位の医療を実際に提案する力を身に付けるために、病院・薬局実務実習や実務実習後に開講される薬学臨床事後実習において、患者本位の医療提案を実践し、またロールプレイや PBL に基づく議論のピアレビュー等により評価する。
3. 地域に貢献できる薬の専門家の役割を理解するために、「医療専門職連携導入」や「早期体験学習・銚子学」を設置し、主にレポートで評価する。また、他者との円滑な意思疎通と信頼関係を構築する基本的能力を身につけるために、基礎的なコミュニケーション能力の涵養を目的とした「コミュニケーション」、「ヒューマニズムⅠ・Ⅱ」等の科目と、より医療現場に則した「医療コミュニケーションⅠ・Ⅱ」、「事前実務実習」等の科目を配置し、SGD やロールプレイを取り入れた講義や実習を行い、プレゼンテーションやレポートで評価する。さらに、「病院実務実習」、「薬局実務実習」において、患者や医療従事者とのコミュニケーションを実践し、ポートフォリオやレポートを中心に評価する。

4. 福祉向上を支援する力を身につけるために、人に対して効果を有する化学物質の基本的な知識を修得できる薬学専門科目に加えて、医薬部外品および化粧品の知識を学修できる「化粧品概論」、「化粧品学Ⅰ・Ⅱ」等の科目を設定し、主に筆記試験やレポートで評価する。さらに、セルフケアを提案する能力を育成するための実習や演習等の能動的学習方法を取り入れ、主にプレゼンテーションやレポートにより評価する。
5. 高度な薬学の知識を身につけるために、基礎薬学、衛生・社会薬学、医療薬学をそれぞれ体系的に学修できるプログラムを設定し、主に筆記試験やレポートで評価する。さらに、薬学の知識を醸成するために、「基礎薬学演習」、「総合薬学演習」等の総合科目を設定している。
6. 問題解決に必要な科学的思考や技能を身につけるために、薬学専門科目に加え、それらに関連する専門実習を編成し、主に筆記試験やレポートで評価する。さらに、課題抽出や解決策を模索する力を養うために、修得した専門知識及び技能を総合的に活用し、「臨床病態解析学演習」、「病院実務実習」、「薬局実務実習」、「卒業研究」等を配置し、主にプレゼンテーションや論文で評価する。
7. 知識と技術の鍛錬および人材の育成を行う意欲と行動力を身につけるために、課題発表を取り入れた「薬学入門」、「実務実習事後演習」や長期間にわたって学習する「卒業研究」等のプログラムを設定し、主にプレゼンテーションやレポートで評価する。
8. クライシスマネジメント能力を活用した多職種連携をする力を身につけるために、基本的なリスクマネジメント及びクライシスマネジメントの知識を修得できる教育プログラムを設定し、主に筆記試験で評価する。さらに、これら修得した知識を活用するための能動的学習を積極的に取り入れた科目を設定し、ロールプレイやレポート等を中心に評価する。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

千葉科学大学薬学部では、薬学を修めた者の職分として以下の能力を身につけ、且つ所定の単位を修得した者に対して学士（薬学）の学位を授与する。

DP1. 最適な医療の提案

科学的な思考、及び医療に携わる者としての倫理と使命感を背景とする薬学的知見に加え、医療政策や医療経済に配慮することで、少子高齢化や技術革新等の社会の変化に対応し、患者本位の医療を提案する。

DP2. 地域との連携と貢献

地域に貢献できる薬の専門家の役割を理解し、患者・生活者とそれらを支える専門職との円滑な意思疎通と信頼関係を構築する基本的能力を有する。

DP3. 福祉向上のための支援

人に対して効果を有する化学物質（医薬品、医薬部外品及び化粧品等）の性質並びに法規制を考慮し、人々の福祉のためのセルフケアを提案する。

DP4. 高度な専門知識の修得

広く自然科学の知識を備え、高度な薬学の知識を体系的に身につける。

DP5. 知の探求

薬学における最新の知見を通じて課題を自ら見出し、科学的思考に基づいた解決策を模索する。

DP6. 鍛錬と継承

社会に貢献できるように、生涯にわたり知識と技術を磨き、次世代を担う人材を育成する意欲と行動力を有する。

DP7. クライシスマネジメント 危機管理能力の活用

薬学的知見を背景としたクライシスマネジメント能力に基づき、多職種と連携しながら多様な状況に対応する。

カリキュラム・ポリシーに添付の別表については、大学ホームページを参照

危機管理学部

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

本学部は、危機管理の素養を身に付け、それぞれの専門分野における知識と技能を修得し、安全・安心な社会の構築に寄与する意欲的な人材を養成することを目指しています。この目的を達成するために、必要な専門知識、技能を身につけ、それぞれの専門分野に関わる業務に従事したい人を求めます。留学生ではこれらに加えて勉学に必要な日本語能力を身につけている人を受入れます。

本学部では、入学志願者の基礎的知識を評価するための一般選抜入学試験、意欲や表現力、コミュニケーション能力等の適性を多面的に判定するための総合型選抜入学試験等、複数の選抜制度を設けています。

●求める人物像

下記の項目のいずれか複数の項目を満たす人を求めます。

1. それぞれの専門分野において安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
2. 自然科学分野の基礎的知識を備えている者
3. 人文・社会科学分野の基礎的知識を備えている者
4. コミュニケーション能力を有する者

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

危機管理の素養を身につけ、それぞれの専門分野に関する専門知識と技能を有し、安全・安心な社会の構築に貢献する人材養成を目的として、教育課程編成、当該教育課程における学修方法・学修課程、学修成果の評価の在り方について示します。

教育課程は一般基礎科目と専門教育科目から構成されており、一般基礎科目は人文・社会科学、外国語、保健体育等からなり、専門教育科目は学部基礎科目、学科基礎科目、学科専門科目、専門実習科目及びこれらの集大成となる卒業研究を主とする総合科目を年次進行で編成し実施します。

初年次教育では、それぞれの専門分野の基礎知識を学科基礎科目として修得し、更に「危機管理学入門」等の学部共通科目及び学科基礎科目により危機管理及び専門分野における基礎的な知識・技能が修得できるように設定されています。2年次から3年次にかけては、学科基礎科目に加えて、学科専門科目においてアクティブラーニング、SGD(Small Group Discussion)により、それぞれの専門分野に関する専門的知識・技能が効果的に修得できるように設定されています。3年次より研究室に所属し、リスク・危機管理に携わる者として必要なコミュニケーションスキル、研究手法等を学び、4年次に「卒業研究」をとおして総合的な問題解決能力が身につくように設定されています。

また、教育課程を通じて、キャリア科目において、それぞれの専門分野に関わる現場の見学や実務実習により、それぞれの専門分野において社会に貢献する態度を身につけ、将来の進路選択に活かせるように設定されています。

「卒業研究」は学科で求める知識・技能・態度・思考力についての総合的な評価科目として、教育課程の集大成と位置付けられています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

危機管理学部では、危機管理の素養を身に付け、それぞれの専門分野における知識と技能を修得し、安全・安心な社会の構築に寄与する態度や思考力を身につけた者に学士（危機管理）の学位が授与されます。

知識

それぞれの専門分野に必要な人文・社会科学の基礎的教養又は自然科学の基礎的な知識と応用力
危機管理に重要なリスク・危機管理の知識、健康で平和な社会、安全で安心な社会を構築するために必要な知識

技能

客観的なデータに基づき、さまざまな場面において PDCA(plan-do-check-act)などの手法を用いて危機管理に対応することができる実践的な技能

態度

それぞれの専門分野に携わる者として必要なコミュニケーション能力を有し、それぞれの専門分野において社会に貢献する態度

思考力

それぞれの専門分野に関わる問題に対して論理的・実践的な解決策を考案する能力

危機管理学科

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

本学科は、リスク・危機管理に関わる知識を学び、安全・安心な社会の構築に寄与する意欲的な人材を養成することを目指しています。この目的を達成するために、将来企業や政府機関・自治体などにおいてリスク・危機管理に関連する業務に従事したい、または消防官、警察官、自衛官などとして地域の安心・安全、国の安全を守りたい人を求めます。留学生ではこれらに加えて勉学に必要な日本語能力を身につけている人を受入れます。

本学科では、入学志願者の基礎的知識を評価するための一般選抜入学試験、意欲や表現力、コミュニケーション能力等の適性を多面的に判定するための総合型選抜入学試験等、複数の選抜制度を設けています。

●求める人物像

下記の項目のいずれか複数の項目を満たす人を求めます。

1. リスク・危機管理に関する知識と技術を学び、安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
2. 人文・社会科学分野の基礎的知識を備えている者
3. 自然科学分野の基礎的知識を備えている者
4. コミュニケーション能力を有する者

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

危機管理の素養を身につけ、リスク・危機管理に関する専門知識を有し、安全・安心な社会の構築に貢献する人材養成を目的として、教育課程編成、当該教育課程における学修方法・学修課程、学修成果の評価の在り方について示します。

初年次教育では人文・社会科学系の基礎知識を学科基礎科目として修得し、更に「危機管理学入門」等の学部共通科目及び「安全保障学入門」、「警察学概論」、「消防学概論」等の学科基礎科目により危機管理及び専門分野における基礎的な知識・技能が修得できるように設定されています。2年次から3年次にかけては、「リスク・コミュニケーション」、「リスク認知論」等の学科基礎科目に加えて、「安全保障概論」、「地球環境保全概論」等の専門科目において、SGD(Small Group Discussion)や演習などによりアクティブラーニングを実践し、リスク・危機管理に関する専門的知識・技能が効果的に修得できるように設定されています。3年次より研究室に所属し、リスク・危機管理に携わる者として必要なコミュニケーションスキル、研究手法等を学び、4年次に「卒業研究」をとおして総合的な問題解決能力が身につくように設定されています。

また、教育課程を通じて「キャリアデザイン」、「教養ゼミナール」、「就業力育成特論」等のキャリア科目において、社会のリスク・危機管理に関わる現場の見学や演習により、使命感や倫理観を有し社会に貢献する態度を身につけ、将来の進路選択に活かせるように設定されています。

「卒業研究」は学科で求める知識・技能・態度・思考力についての総合的な評価科目として、教育課程の集大成と位置付けられています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

危機管理学科では、リスク・危機管理に関わる知識を学び、安全・安心な社会の構築に寄与する態度や思考力を身につけた者に学士（危機管理）の学位が授与されます。

知識

リスク・危機管理の基礎となる人文・社会科学の基礎的な知識と応用力

下記のいずれかの専門的な知識を身につけている。

- ・企業や自治体などのリスク・危機管理の専門分野において必要とされる知識
- ・消防や地域防災などのリスク・危機管理の専門分野において必要とされる知識
- ・地域治安の維持や犯罪捜査などのリスク・危機管理の専門分野において必要とされる知識
- ・国家安全保障や平和維持活動などのリスク・危機管理の専門分野において必要とされる知識
- ・自然環境やSDGsなどのリスク・危機管理の専門分野において必要とされる知識

技能

客観的なデータに基づき、さまざまな場面においてPDCA(plan-do-check-act)などの手法を用いて危機管理のシステムを開発できる実践的な技能

態度

リスク・危機管理に携わる者として必要なコミュニケーション能力、使命感や倫理観を有し、社会に貢献する態度

思考力

問題に対して論理的・実践的な解決策を考案する能力

保健医療学科

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

本学科は、保健医療分野（臨床検査学・臨床工学・救急救命学）に関する専門知識と技能を有し、チーム医療を通して安全・安心な社会の構築に寄与する意欲的な人材を養成することを目指しています。この目的を達成するために、人の健康と生命を守るための知識と技能を身につけ、保健医療分野の業務に従事したい人を求めます。留学生ではこれらに加えて勉学に必要な日本語能力を身につけている人を受入れます。

本学科では、入学志願者の基礎的知識を評価するための一般選抜入学試験、意欲や表現力、コミュニケーション能力等の適性を多面的に判定するための総合型選抜入学試験等、複数の選抜制度を設けています。

●求める人物像

下記の項目のいずれか複数の項目を満たす人を求めます。

1. 保健医療分野（臨床検査学・臨床工学・救急救命学）に関する専門知識と技能を身に付け、チーム医療を通して安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
2. 自然科学分野の基礎的知識を備えている者
3. 人文・社会科学分野の基礎的知識を備えている者
4. コミュニケーション能力を有する者

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

危機管理と医療技術の素養を身につけ、保健医療分野（臨床検査学・臨床工学・救急救命学）に関する専門知識と技能を有し、チーム医療を通して安全・安心な社会の構築に貢献する人材養成を目的として、教育課程編成、当該教育課程における学修方法・学修課程、学修成果の評価の在り方について示します。

初年次教育では自然科学系の基礎知識を学科基礎科目として修得し、更に「危機管理学入門」等の学部共通科目及び「医学概論・公衆衛生学」等の学科基礎医学科目により危機管理及び専門分野における基礎的な知識・技能が修得できるように設定されています。「病理学」、「微生物学」等の学科基礎医学科目に加えて、コース別専門科目（臨床検査学・臨床工学・救急救命学コース）において、SGD(Small Group Discussion)や演習、実習などによりアクティブラーニングを実践し、保健医療分野に関する専門的知識・技能が効果的に修得できるように設定されています。3年次より研究室に所属し、医療人・社会人として必要なコミュニケーションスキル、研究手法等を学び、4年次に卒業研究をとおして総合的な問題解決能力が身につくように設定されています。

また、教育課程を通じて「キャリアデザイン」、「教養ゼミナール」、「臨床検査臨床実習」、「臨床工学臨床実習」、「病院内実習」等のキャリア科目において、人の健康と生命を守る医療現場の見学や実務実習により、チーム医療に貢献する態度を身につけ、将来の進路選択に活かせるように設定されています。

「卒業研究」は学科で求める知識・技能・態度・思考力についての総合的な評価科目として、教育課程の集大成と位置付けられています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

保健医療学科では、人の健康と生命を守るための知識と技術を学び、安全・安心な社会の構築に寄与する態度や思考力を身につけた者に学士（危機管理）の学位が授与されます。

知識

自然科学の基礎的な知識と応用力

保健医療分野（臨床検査学・臨床工学・救急救命学）における専門知識

技能

保健医療分野（臨床検査学・臨床工学・救急救命学）の専門知識に基づく医療技術

態度

医療人・社会人として必要なコミュニケーション能力を有し、チーム医療に貢献する態度

思考力

問題に対して論理的・実践的な解決策を考案する能力

航空技術危機管理学科

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

本学科は、航空機の運航・整備に関する知識と技術、ドローンの設計・操縦に関する知識と技術を学び、安全・安心な社会の構築に寄与できる人材を養成することを目指します。それらの目的を達成するために必要な知識・技能を身に付け、航空機の運航・整備、ドローンの設計・操縦に関する分野の業務への従事を志望する者を求めます。また、留学生においてはそれらに加えて履修上必要な日本語能力を身につけている者を受入れます。

本学科では、入学志願者の基礎的知識を評価するための一般選抜入学試験、意欲や表現力、コミュニケーション能力等の適性を多面的に判定するための総合型選抜入学試験等、複数の選抜制度を設けています。

●求める人物像 下記の項目のいずれか複数の項目を満たす者を求めます。

1. 航空機の運航・整備に関する専門知識と技能を身に付け、安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
さらにパイロットコースを志望する者においては、英会話能力及び操縦適性を有する者
2. ドローンの設計・操縦に関する専門知識と技能を身に付け、安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
3. 自然科学分野の基礎的知識を備えている者
4. 人文・社会科学分野の基礎的知識を備えている者
5. コミュニケーション能力を有する者

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

危機管理の素養を身につけ、航空機の運航・整備に関する知識と技能、ドローンの設計・操縦に関する知識と技能を学び、安全・安心な社会の構築に貢献できる人材養成を目的として、教育課程編成及び当該教育課程における学修方法・学修課程、学修成果の評価の在り方について示します。

初年次教育においては、ものづくりや機械の取扱いに関する基礎知識および技能を「航空技術危機管理概論」「航空技術危機管理基礎」「想像ものづくり実験」等の学科基礎科目として修得し、「危機管理学入門」等の学科共通科目により危機管理の基礎的な知識が修得できるように設定されています。

専門科目においては1年次から3年次にかけてSGD(Small Group Discussion)や演習、実習などによりアクティブラーニングを実践し、「実務英会話」「航空英語」等のコミュニケーションを円滑に進めるための英語力に関わる科目、「無線工学」「無線通信」等の航空機の運航にかかわる科目、「流体力学及び演習」等の力学に関わる科目、「材料学」「CAD 演習基礎・応用」等のものづくりに関わる科目、「航空マネジメント概論」「航空業務概論」等の航空機の運航管理に関わる科目、などにより、航空従事者としての基礎知識及び技能を修得できるように設定されています。ドローンについては、「ドローン工学論」において工学的な基礎知識を習得し、「ドローン製作実習」「ドローン操縦実習」にて設計及び操縦についての知識と技術を修得するように設定されています。さらに、3年次には「航空技術ゼミナール」を配置し、航空機の運航・整備に携わる航空従事者として必要なコミュニケーションスキル、研究手法等を学び、4年次に「卒業研究」を通して総合的な問題解決能力が身につくように設定されています。

また、「キャリアデザイン」、「教養ゼミナール」、「航空技術ゼミナール」等のキャリア科目を通して、航空機の運航・整備、ドローンの設計・操縦に携わる技術者として必要な使命感や倫理観を有し、社会に貢献する態度を身につけ、将来の進路選択に活かせるように設定しています。

「卒業研究」は学科で求める知識・技能・態度・思考力についての総合的な評価科目として、教育課程の集大成と位置付けられています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

航空技術危機管理学科では、航空機の運航・整備に関する知識と技術、ドローンの設計・操縦に関する知識と技術を学び、安全・安心な社会の構築に寄与する態度や思考力を身につけた者に学士（危機管理）の学位が授与されます。

知識

ものづくりや機械の取り扱いに関する基礎的知識
航空機の運航・整備に関する専門的な知識
ドローンの設計・操縦に関する工学的専門知識

技能

ものづくりや機械の取り扱いに関する技能
航空機の運航・整備に関する専門的な技能
ドローンの設計・操縦に関する工学的専門技能

態度

航空機の運航・整備、ドローンの設計・操縦に関する航空従事者として必要なコミュニケーション能力、使命感や倫理観を有し、社会に貢献する態度

思考力

問題に対して、論理的・実践的な解決策を考案する能力

動物危機管理学科

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

本学科は、動物生命科学、動物看護学、野生動物管理学、動物資源学、畜産学、水生動物学、又はアニマルビジネスの各分野における多様な動物を対象とした動物危機管理に関する専門知識と技能を有し、ヒトと動物が共存・共生できる安全・安心な社会の構築に寄与できる人材の養成を目指しています。この目的を達成させるために必要な知識・技能を身につけ、動物危機管理に関わる各分野の業務に従事したい人を求めています。留学生では、これらに加えて勉学に必要な日本語能力を身につけている人を受入れます。

本学科では、入学志願者の基礎的知識を評価するための一般選抜入学試験、意欲や表現力、コミュニケーション能力等の適性を多面的に判定するための総合型選抜入学試験等、複数の選抜制度を設けています。

●求める人物像

下記の項目のいずれか複数の項目を満たす人を求めます。

1. ヒトと動物が共存・共生できる安全・安心な社会の構築に寄与したいという意欲のある者
2. 自然科学の基礎的知識を備えている者
3. 人文・社会科学分野の基礎的知識を備えている者
4. コミュニケーション能力を有する者

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

多様な動物を対象とした動物危機管理に関する専門知識と技能を有し、ヒトと動物が共存・共生できる安全・安心な社会の構築に貢献する人材養成を目的として、教育課程編成、当該教育課程における学修方法・学修過程、学修成果の評価の在り方について示します。

初年次教育では自然科学系の基礎知識を学科基礎科目として修得し、更に「危機管理学入門」等の学部共通科目及び「動物危機管理入門」、「動物学」等により危機管理及び専門分野における基礎的な知識・技能が修得できるように設定されています。2年次から3年次にかけては、学科専門科目において、アクティブラーニング、SGD(Small Group Discussion)により、家庭動物（ペット等）、野生動物、実験動物、産業動物、水生動物等の多様な動物を対象とした動物危機管理に関する専門的知識・技能が効果的に修得できるように設定されています。3年次より研究室に所属し、動物危機管理に関する専門分野に携わる者として必要なコミュニケーションスキル、研究手法等を学び、4年次に「卒業研究」とおして総合的な問題解決能力が身につくように設定されています。アニマルビジネスの分野では、動物危機管理学科の基礎および専攻科目により、動物危機管理に関する専門的知識・技能の修得に加え、起業および企業経営等のリスク・危機管理に関する専門的知識・技能も修得できるように設定されています。また、教育課程を通じて「キャリアデザイン」、「教養ゼミナール」、「動物危機管理実習」、「動物実務実習」等のキャリア科目において、ヒトと動物の共存・共生に関わる現場の見学や実習により、生命倫理と動物福祉に基づきヒトと動物の共存・共生できる社会の構築に貢献する態度を身につけ、将来の進路選択に活かせるように設定されています。「卒業研究」は学科で求める知識・技能・態度・思考力についての総合的な評価科目として、教育課程の集大成と位置付けられています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

動物危機管理学科では、多様な動物とヒトの接点に存在するリスクや危機に対するリスク評価・リスク管理・危機管理等を含む、動物危機管理に関する知識と技術を学び、安全・安心な社会の構築に寄与する態度や思考力を身につけた者に学士（危機管理）の学位が授与されます。

知識

自然科学の基礎的な知識と応用力

動物生命科学、動物看護学、野生動物管理学、動物資源学、畜産学、水生動物学、又はアニマルビジネスの各分野における多様な動物を対象とした動物危機管理に関する専門知識

技能

多様な動物を対象とした動物危機管理に関する専門知識に基づくヒトと動物の共存・共生を実現させるために必要な技能

態度

動物危機管理に関する専門分野に携わる者として必要なコミュニケーション能力を有し、生命倫理と動物福祉に基づきヒトと動物が共存・共生できる社会の構築に貢献する態度

思考力

問題に対して論理的・実践的な解決策を考案する能力

【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）AP】

入学者選抜

いのちを守る使命感を持ち、看護学に関する専門的な知識・技術・態度及び人々の権利を守る倫理観を身につけ、国民の安全・安心な健康生活に貢献できる看護実践者を養成します。

●求める人物像

下記の項目のいずれか複数の項目を満たす人を求めます。

1. 自分の健康管理ができる者
2. 看護職者として人を助けたいという意思を持つ者
3. 他者とコミュニケーションがとれ、良好な関係がつけられる者
4. 看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、持続的に学ぶ意欲のある者
5. 社会及び大学のルールを守れる者

●入学者選抜の方法と趣旨

基礎的な学力を評価する一般選抜入学試験、基礎学力に加えて意欲やコミュニケーション能力等の適性を多面的に判定する総合型選抜試験等、複数の選抜制度を設けています。

●初年次における教育上の配慮

学修に必要なスキル、自己の安全を守るための危機管理能力を早期に身につけるための初年次教育を行います。

専門基礎科目の学修を効果的に進められるように、学生の学力に合わせた支援を行います。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）CP】

看護学科では、カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）に掲げた態度及び能力を修得するために以下の方針でカリキュラムを編成します。

1. 教育課程の構成と体系

構成は、一般基礎科目・専門基礎科目・専門科目の3区分のカリキュラムとしています。

一般基礎科目は、1年次からの履修とし、専門基礎科目・専門科目への導入が円滑に図れるようにしています。専門基礎科目は、1年次に人格形成の基盤となる科目を配置すると共に対象理解の基本となる人体のしくみや機能を学ぶ科目を配置し、2年次に社会生活における関連科目を配置して、全人的に対象を理解できるようにしています。専門科目は看護学の基盤になる基盤看護学科目を1年次から配置し、2年次より発達特性に応じた看護学、広域分野における看護学を配置しています。3年次は主として2年次までに学修した看護の知識と技術を用いて臨地で看護過程を展開し、対象者と信頼関係を構築する実習科目を配置しています。さらに3年次から4年次にかけては多様な対象、場面における看護学及び看護研究等の科目を配置し、学生が興味関心を広げ、看護を創造する能力を高められるようにしています。

2. 特徴ある科目の配置

対象となる人々の安全・安心な健康生活を守る危機管理能力の育成を図る科目として、一般基礎科目に「リスク危機管理論」を配置、専門基礎科目に「いのちと生活Ⅲ（生活と危機管理）」「いのちと生活Ⅳ（薬と危機管理）」「健康と社会のしくみⅢ（情報危機管理）」を配置、専門科目に「地域危機管理看護学実習」「危機管理看護学演習」「リスクマネジメント論」を配置しています。

地域特性を把握し健康との関連を学ぶため、大学が立地している銚子市の自然環境、社会環境、歴史、文化等を学ぶ「銚子学」「地域フィールドワーク実習」を配置しています。

3. 連携協働能力の育成を図る科目

他職種理解と連携の必要性を学ぶため、1年次に薬学部、危機管理学部の学生と合同で学ぶ「医療専門職連携導入」を配置しています。

【カリキュラム・ポリシー（学位授与方針）DP】

看護学科では、安全・安心な健康生活の実現に向けて、豊かな人間性と高い倫理観、高い専門性と自律性を有し、看護の立場から見た危機管理の素養を身に付け、看護を創造し、看護実践の改革に寄与していただける以下の基礎的能力を証するものとして学位を授与します。

1. 対象となる人々の尊厳と権利を擁護し、多様な価値観を尊重して援助的関係を形成する能力
2. 対象となる人を全人的に捉え、科学的根拠に基づいた看護実践能力
3. 人々の安全・安心な健康生活を守るための危機管理能力
4. 地域の特性を把握し、住民・当事者・保健医療福祉関係者と連携協働能力
5. 自律的に学習を継続し、生涯にわたり専門職として成長し続ける能力

募集人員

2023 年度千葉科学大学入学試験の募集人員は次のとおりです。

単位：名

学部名	学科・コース名	入学定員	総合型選抜	学校推薦型選抜			一般選抜							社会人入試	留学生入試
				指定校推薦入試	公募制推薦入試	特待生推薦入試	前期		後期	大学入学共通テスト利用					
							A方式	B方式		前期	中期	後期	パイロット		
薬学部	薬学科	100	26	22		8	24	5	全学部合わせて10名程度	10	3	全学部合わせて10名程度	若干名	若干名	
危機管理 学部	危機管理学科	120	26	26		10	30	6		12	4				
	保健医療学科	80	18	18		6	20	4		8	2				
	航空技術危機管理学科 パイロットコース 航空工学・ドローンコース 航空マネジメントコース	40	9	9		3	10	2		4	1				
	動物危機管理学科	60	13	13		4	15	3		6	2				
看護学部	看護学科	90	18	20		7	25	5		9	4				
全学部合計		490	110	108		38	124	25	10	49	16	10	若干名	若干名	若干名

注 1) 指定校推薦入試と公募制推薦入試は合算での募集人員となります。

注 2) 薬学部特色選抜（後継者育成型）及び薬学部特色選抜（医療振興型）の募集人員は、若干名とし、それぞれ総合型選抜及び学校推薦型選抜に含まれます。

注 3) 表中の募集人員は各入試の実施状況により変動することがあります。

注 4) 航空技術危機管理学科では各コースごとに募集を行います。出願時点で志願するコースまで決定する必要があります。

注 5) 以降、本冊子では航空技術危機管理学科の各コースはコース名のみの表記とします。

注 6) 本冊子に指定校推薦入試は掲載していません。指定校推薦入試を受験される方は別途発行、対象となる高等学校配布の「指定校推薦入試要項」をご確認ください。

出願資格について

本学へ出願するには、次のいずれかに該当する必要があります。なお、入試区分によっては、出願資格に制限がある場合がありますので、各入試区分ページにある該当箇所も確認してください。

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。又は 2023 年 3 月までに卒業見込みの者。
- 2 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 3 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある）。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 4 外国における、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した 18 歳以上の者（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある）。
- 5 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされる者であること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 6 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある）。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 7 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 8 指定された専修学校の高等課程を修了した者。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 9 旧制学校等を修了した者。
- 10 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者。
- 11 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者。又は 2023 年 3 月までに修了見込みの者。
- 12 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者。又は 2023 年 3 月までに合格見込みの者。（なお、18 歳に達していないときは、18 歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる）。
- 13 大学において個別の入学資格審査により認めた 18 歳以上の者。

パイロットコースへ出願は、上記要件のいずれか 1 つを満たし、かつ以下条件を満たす必要があります。

（1）第 1 種航空身体検査基準適合相当（2022 年 4 月 1 日以降検査のものに限る。）

（2）次の①～③の英語資格・スコアを取得している者。

〔出願に必要な英語資格・スコア〕

①TOEIC®TEST の Official Score Certificate, TOEIC®TEST IP Score Report が 450 点以上であること。

②TOEFL®TEST の Official Score Report が 400 点以上（PBT）又は 32 点以上（iBT）、もしくは TOEFL®TEST ITP Score Report が 400 点以上であること。

③公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定 2 級以上（英検 CBT 及び英検 S-CBT を含む）に合格していること。

※TOEFL®TEST 及び TOEIC®TEST については、TOEFL®TEST ITP、TOEIC®TEST IP の成績でも可能。

入試日程

入試日程

入試区分	Web 出願期間(翌日書類必着)	試験日	合否発表日	入学手続締切(一括)	試験地等
★ 総合型選抜入試Ⅰ期	【事前面談申込(締切必着)】 8月8日(月) ～8月24日(水) 【出願期間】 9月19日(月) ～9月28日(水)	【面談日】 9月3日(土) —	【面談結果通知日】 9月12日(月) 【合格発表日】 11月1日(火)	11月22日(火)	Web
★ 総合型選抜入試Ⅱ期	【事前面談申込(締切必着)】 10月17日(月) ～10月26日(水) 【出願期間】 11月18日(金) ～11月24日(木)	【面談日】 11月5日(土) —	【面談結果通知日】 11月14日(月) 【合格発表日】 12月2日(金)	12月15日(木)	Web
★ 総合型選抜入試Ⅲ期	【事前面談申込(締切必着)】 11月28日(月) ～12月05日(月) 【出願期間】 1月5日(木) ～1月12日(木)	【面談日】 12月17日(土) —	【面談結果通知日】 12月23日(金) 【合格発表日】 1月19日(木)	2月24日(金)	Web
★ 総合型選抜入試Ⅳ期	【事前面談申込(締切必着)】 2月1日(水) ～2月9日(木) 【出願期間】 3月1日(水) ～3月8日(水)	【面談日】 2月17日(金) —	【面談結果通知日】 2月27日(月) 【合格発表日】 3月16日(木)	3月24日(金)	Web
指定校推薦入試	11月1日(火) ～11月9日(水)	【危機管理】 11月19日(土) 【薬・看護】 11月20日(日)	12月2日(金)	12月15日(木)	Web
公募制推薦入試	11月1日(火) ～11月9日(水)	【危機管理】 11月19日(土) 【薬・看護】 11月20日(日)	12月2日(金)	12月15日(木)	Web
★ 特待生推薦入試	11月18日(金) ～12月3日(土)	12月11日(日)	12月20日(火)	1月19日(木)	仙台、水戸、東京、長野、名古屋、大阪、姫路、岡山、倉敷、広島、高松、今治、松山、福岡、那覇、銚子
★ 薬学部特色選抜(医療振興型・後継者育成型)	11月1日(火) ～11月9日(水)	11月20日(日)	12月2日(金)	12月15日(木)	Web
★ 一般選抜(前期)A方式	1月5日(木) ～1月18日(水)	1月28日(土) 1月29日(日) ※試験日自由選択制	2月10日(金)	2月24日(金)	札幌、仙台、水戸、さいたま、東京、新潟、甲府、静岡、福岡、那覇、銚子
★ 一般選抜(前期)B方式	2月6日(月) ～2月24日(金)	3月7日(火)	3月16日(木)	3月24日(金)	仙台、東京、名古屋、大阪、姫路、岡山、倉敷、広島、高松、今治、松江、福岡、銚子
一般選抜(後期)	3月1日(水) ～3月16日(木)	3月24日(金)	3月28日(火)	3月31日(金)	仙台、東京、銚子
★ 大学入学共通テスト利用入試(前期)	1月5日(木) ～1月18日(水)	個別の試験を課さない	2月10日(金)	2月24日(金)	—
大学入学共通テスト利用入試(中期)	2月1日(水) ～2月13日(月)	個別の試験を課さない	2月27日(月)	3月15日(水)	—
大学入学共通テスト利用入試(後期)	3月1日(水) ～3月16日(木)	個別の試験を課さない	3月28日(火)	3月31日(金)	—
社会人入試	11月28日(月) ～12月7日(水)	12月18日(日)	12月23日(金)	1月12日(木)	銚子

◆ 注意 ◆

- 注1) 事前面談申込みは期間内(期日最終日必着)での申込み、書類提出となります。
- 注2) 指定校推薦入試、公募制推薦入試は志願する学部によって試験日が異なります。詳細は該当する入試区分ページを参照してください。
- 注3) ★マークの入試は特待生制度対象入試です。詳細は70～71ページを参照してください。
- 注4) 一般選抜(前期)A方式は試験日自由選択制です(両日受験も可能)。詳細は40ページを参照してください。

入試日程（パイロットコース）

入試区分	Web 出願期間 (翌日書類必着)	入試日		合否発表日	入学手続締切 (一括)	試験地 等
		操縦適性検査及び面接	筆記試験日			
★ 総合型選抜入試Ⅰ期	【事前面談申込(締切必着)】 8月 8日(月) ～ 8月 24日(水)	操縦適性検査(FTD・面接) 9月 1日(木) ～ 9月 3日(土) のいずれか	—	【面談結果通知日】 9月 12日(月)	11月 22日(火)	銚子
	【出願期間】 9月 19日(月) ～ 9月 28日(水)	—	—	【合格発表日】 11月 1日(火)		
★ 総合型選抜入試Ⅱ期	【事前面談申込(締切必着)】 10月 17日(月) ～ 10月 26日(水)	操縦適性検査(FTD・面接) 11月 3日(木) ～ 11月 5日(土) のいずれか	—	【面談結果通知日】 11月 14日(月)	12月 15日(木)	銚子
	【出願期間】 11月 18日(金) ～ 11月 24日(木)	—	—	【合格発表日】 12月 2日(金)		
★ 総合型選抜入試Ⅲ期	【事前面談申込(締切必着)】 11月 28日(月) ～ 12月 05日(月)	操縦適性検査(FTD・面接) 12月 15日(木) ～ 12月 17日(土) のいずれか	—	【面談結果通知日】 12月 23日(金)	2月 24日(金)	銚子
	【出願期間】 1月 5日(木) ～ 1月 12日(木)	—	—	【合格発表日】 1月 19日(木)		
★ 総合型選抜入試Ⅳ期	【事前面談申込(締切必着)】 2月 1日(水) ～ 2月 9日(木)	操縦適性検査(FTD・面接) 2月 15日(水) ～ 2月 17日(金) のいずれか	—	【面談結果通知日】 2月 27日(月)	3月 24日(金)	銚子
	【出願期間】 3月 1日(水) ～ 3月 8日(水)	—	—	【合格発表日】 3月 16日(木)		
★ 特待生推薦入試	11月 18日(金) ～ 12月 3日(土)	12月 8日(木) ～ 12月 11日(日) のいずれか	12月 11日(日)	12月 20日(火)	1月 19日(木)	銚子
★ 一般選抜(前期) A方式	1月 5日(木) ～ 1月 18日(水)	1月 26日(木) ～ 1月 29日(日) のいずれか	1月 28日(土) 1月 29日(日) ※試験日自由選択制	2月 10日(金)	2月 24日(金)	銚子
★ 一般選抜(前期) B方式	2月 6日(月) ～ 2月 24日(金)	3月 6日(月) 又は 3月 7日(火)	3月 7日(火)	3月 16日(木)	3月 24日(金)	銚子
一般選抜(後期)	3月 1日(水) ～ 3月 16日(木)	3月 23日(木) 又は 3月 24日(金)	3月 24日(金)	3月 28日(火)	3月 31日(金)	銚子
★ パイロットコース 大学入学共通 テスト利用入試	1月 5日(木) ～ 1月 18日(水)	1月 26日(木) ～ 1月 29日(日) のいずれか	—	2月 10日(金)	2月 24日(金)	銚子

◆ 注意 ◆

- 注 1) 事前面談申込みは期間内(期日最終日必着)での申込み、書類提出となります。
- 注 2) パイロットコースでは上記日程で操縦適性検査及び面接を実施しますが、志願者が多数の場合は別の日程を設定する場合があります。詳細は56ページを参照してください。
- 注 3) ★マークの入試は特待生制度対象入試です。詳細は70～71ページを参照してください。
- 注 4) 一般選抜(前期)A方式の筆記試験日は試験日自由選択制です(両日受験も可能)。操縦適性検査及び面接の日程は出願後に大学が指定します。詳細は40ページを参照してください。

MEMO



千葉科学大学
マスコットキャラクター
「アシスくん」

出願・受験の準備

- 出願書類の準備
- 出題範囲
- 入学検定料

出願書類（事前面談申込書類）

● 出願（事前面談申込み）に必要な書類について

出願時（総合型選抜は事前面談申込み時）には下表に示す書類の提出が必要です（社会人入試については 50 ページを確認してください）。入試区分により必要な書類が異なりますので注意してください。書類によっては発行に時間を要するものもあります。計画的に準備してください。

●：必須 ×：不要 ▲：該当者のみ必要

書類名	内 容	総合型 選抜	公募制 推薦	特待生 推薦	薬学部 特色選抜	一般選抜 (共通テスト 利用以外)	共通テスト 利用
エントリーシート	巻末の様式を使用してください。顔写真(4cm×3cm)を貼付して提出してください。	●	×	×	×	×	×
Web 入学願書	インターネット上で出願登録を行い、入学検定料の支払後ダウンロード・印刷可能となります(52～55 ページ参照)。A4 サイズで印刷してください。	● (出願許可を得た後)	●	●	●	●	●
顔写真 (データ)	画像データは、上半身・無背景・無帽で3か月以内に撮影したカラー写真とし、背景は無地、白、青またはグレー壁で撮影したものとします。(スマートフォン等の場合は(アップロード画面の際に撮影することも可能です。))	● (出願許可を得た後)	●	●	●	●	●
調査書※1	出身高等学校等が作成したもの（開封無効）。	●	●	●	●	●	●
推薦書	巻末の様式を利用してください。出願する入試区分によって様式が異なりますので、注意してください。	×	●	●	▲ (医療振興 型のみ)	×	×
令和5年度 大学入学 共通テスト 成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する場合に必要です。大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・短期大学用」を Web 入学願書の成績請求票貼付欄に貼り付けてください。	×	×	×	×	×	●
志望理由書 又は学修計画書	作成方法は 20～21 ページを参照してください	●	●	×	●	×	×
根拠資料 表彰状・賞状・ 合格証等のコピー	学修計画書の自己PRで「大会等への出場・表彰・受賞の実績」、「取得した資格」、「課外活動等の実績」について根拠となる資料(大会要項の該当箇所・表彰状・賞状、合格証等)がある場合は A4 サイズにコピーし、提出してください(最大3枚まで)。但し、提出は任意です。	▲ ※2	×	×	×	×	×
英語資格証明書 又は スコアレポート	英語外部検定試験の証明書(又はスコアレポート)の「原本」又は「コピー」を提出してください。※加点対象の外部検定試験は 2020 年 4 月 1 日以降に受検したものとします。 英語資格を条件に特待生面談に応募する場合のみ。	▲	×	×	×	×	×
薬剤師資格	厚生労働大臣が発行した「薬剤師免許証」の写し	×	×	×	▲ (後継者育成 型のみ)	×	×

外国 籍 の 方	在留資格情報等届出書	外国籍を有し、日本国の永住許可を得ていない方は提出が必要です。詳細は 57 ページ参照してください。
	日本語能力試験 N1 合格証明書の写し	外国籍を有し、日本国の永住許可を得ていない方で、看護学部を志願される方は提出が必要です。詳細は 57 ページを参照してください。但し、日本の中学校及び高校を卒業した方（見込み含む）は不要です。

- ※1 調査書について
- 1) 出願（又は申込み）時点の最新成績のもの
 - 2) 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」を提出してください。（見込者は「合格見込成績証明書」を提出してください）
 - 3) 総合型選抜以外の入試区分において、既卒生で成績情報保存期間等により調査書が提出できない場合は「卒業証明書」提出してください（必ず出身校に発行の可否を確認してください）。
 - 4) 同時に複数の入試区分に出願する場合、調査書等は 1 通でかまいません。また、本学へ 2 回目以降の出願する場合は 調査書等を再度提出する必要はありません。

※2 総合型選抜「通常面談」では提出は不要です。

※3 提出された出願書類は合否によらず返却しません。

● 出願（事前面談申込み）に必要な書類について[パイロットコース]

出願時（総合型選抜は事前面談申込み時）には下表に示す書類の提出が必要です。入試区分により必要な書類が異なりますので注意してください。書類によっては発行に時間を要するものもあります。計画的に準備してください。

●：必須 ×：不要 ▲：該当者のみ必要

書類名	内 容	パイロットコース 総合型選抜	特待生 推薦	一般選抜 (共通テスト 利用以外)	共通テスト 利用
エントリーシート	巻末の様式を使用してください。 顔写真(4cm×3cm)を貼付して提出してください。	●	×	×	×
Web 入学願書	インターネット上で出願登録を行い、入学検定料の支払後ダウンロード・印刷可能となります(52～55 ページ参照)。A4 サイズで印刷してください。	● (出願許可を得た後)	●	●	●
顔写真 (データ)	画像データは、上半身・無背景・無帽で3か月以内に撮影したカラー写真とし、背景は無地、白、青またはグレー壁で撮影したものとします。(スマートフォン等の場合はアップロード画面の際に撮影することも可能です。)	● (出願許可を得た後)	●	●	●
調査書※1	出身高等学校等が作成したもの(開封無効)。	●	●	●	●
推薦書	巻末の様式を利用してください。出願する入試区分によって様式が異なりますので、注意してください。	×	●	×	×
志望理由書 又は学修計画書	作成方法は20～21 ページを参照してください	●	×	×	×
令和5年度 大学入学 共通テスト 成績請求票	大学入学共通テスト利用入試に出願する場合に必要です。大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・短期大学用」を Web 入学願書の成績請求票貼付欄に貼り付けてください。	×	×	×	●
第1種航空 身体検査基準適合 相当証明書 ※2	2022年4月1日以降検査のものに限る。 コピー提出可	●	●	●	●
英語資格証明書 又は スコアレポート ※2	英語外部検定試験の証明書(又はスコアレポート)の「原本」又は「コピー」を提出してください。次の①～③のいずれかひとつ。 ①TOEIC®TEST の Official Score Certificate, TOEIC®TEST IP Score Report が 450 点以上であること。 ②TOEFL®TEST の Official Score Report が 400 点以上 (PBT) 又は 32 点以上 (iBT)、もしくは TOEFL®TEST ITP Score Report が 400 点以上であること。 ③公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上 (英検 CBT 及び英検 S-CBT を含む) に合格していること。 ※TOEFL®TEST 及び TOEIC®TEST については、 TOEFL®TEST ITP、TOEIC®TEST IP の成績でも可能。	●	●	●	●

外国 籍 の 方	在留資格情報等届出書	外国籍を有し、日本国の永住許可を得ていない方は提出が必要です。詳細は57ページ参照してください。但し、「N1 合格証明書の写し」については日本の中学校及び高校を卒業した方(見込み含む)は不要です。
	日本語能力試験 N1 合格証明書の写し	

- ※1 調査書について 1) 出願(又は申込み)時点の最新成績のもの
2) 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」を提出してください。
(見込者は「合格見込成績証明書」を提出してください)
3) 既卒生で成績情報保存期間等により調査書が提出できない場合は「卒業証明書」提出してください。
(必ず出身校に発行の可否を確認してください)
4) 同時に複数の入試区分に出願する場合、調査書等は1通でかまいません。また、本学へ2回目以降の出願の場合は調査書等を再度提出する必要はありません。
- ※2 同時に複数の入試区分に出願する場合はそれぞれ1通のみでかまいません。また、パイロットコースへ2回目以降の出願の場合は再度提出する必要はありません。
- ※3 提出された出願書類は合否によらず返却しません。

● 航空身体検査指定機関及び検査項目について(パイロットコースに限る)

航空身体検査指定機関については一般財団法人航空医学研究センターHPでご確認ください。

URL <http://www.aeromedical.or.jp/check/kanan.htm>

検査が可能かどうかを事前に確認してから受検してください(検査費用は3万円～5万円程度、志願者負担)。機関によっては一部項目しか受検できない場合がありますので、注意してください。
証明書様式が不明な場合は、千葉科学大学 HP から参考様式を確認してください。

URL <https://www.cis.ac.jp/crisis/air/index03.html>

● 加計学園グループ校出身者対象の入学金減免制度について

本学では、加計学園グループの系列高等学校だけでなく、加計学園グループの大学院・大学・専門学校（在学学生、卒業生及び自己都合による退学者も含む）出身者が本学に入学する場合も、入学金を全額免除します。該当する方は、出願時に経歴書（巻末の社会人入試用を利用）を提出してください。なお、系列高等学校を卒業見込（既卒生を含む）の方については、調査書等の提出で系列高等学校の確認ができるため、別途経歴書の提出は必要ありません。

◆ 注意 ◆

- ・経歴書は必ず出願時に提出してください。出願後の申請は認められません。
- ・必要事項の記入漏れ、虚偽記入のあった場合、入学金の全額免除は適用されません。

● 志望理由書・学修計画書の作成について

出願書類として提出が必要な「志望理由書」「学修計画書」は、次の内容で作成してください。

総合型選抜

区分	種類	作成内容	備考
通常面談 志望	志望理由書	あなたが学科を志望するに至った経緯や理由（なぜ他大学ではなく千葉科学大学なのか、なぜ〇〇学科なのか、など）について記入してください。	400字以内
特待生面談 志望	学習計画書	巻頭のアドミッション・ポリシーや大学パンフレット等を参考に5つの項目について、記入してください。	—

作成上の注意事項

- （1）巻末の様式（通常面談希望者用又は特待生面談希望者用）を使用してください。
- （2）必ず自筆で作成してください。黒のボールペン等（消えるボールペン・鉛筆は不可）で、丁寧に記入してください。パソコン等による印字は認めません。
- （3）A4 サイズ縦で印刷し、横書きで記入してください。
※学修計画書は原則として両面印刷としますが、片面2枚で印刷する場合は、2枚目の用紙にも氏名を記入した上で、ゼムクリップで2枚をまとめてください。
- （4）必ず氏名及び志望学科を記入してください。
- （5）著しい記入様式の不備・誤字・脱字は減点の対象とします。
- （6）自己PRに関する、根拠資料（大会要項の該当箇所・表彰状・賞状、合格证等）がある場合は、**A4 サイズにコピーし、3枚以内**で提出してください。

公募制推薦入試・薬学部特色選抜

入試区分	種類	作成内容	文字数
公募制推薦入試	志望理由書	あなたが学科を志望するに至った経緯や理由（なぜ他大学ではなく千葉科学大学なのか、なぜ〇〇学科なのか、など）について述べるとともに、その理由を踏まえた大学生活における目標設定について記入してください。	800字以内

作成上の注意事項

- （1）巻末の「公募制推薦入試・薬学部特色選抜 志望理由書」を使用してください。
- （2）必ず自筆で作成してください。黒のボールペン等（消えるボールペン・鉛筆は不可）で、丁寧に記入してください。パソコン等による印字は認めません。
- （3）A4 サイズ縦で両面印刷し、横書きで記入してください。※やむをえず片面2枚で印刷する場合は、2枚目の用紙にも氏名を記入した上で、ゼムクリップで2枚をまとめてください。
- （4）必ず氏名・志望学科等を記入してください。
- （5）著しい記入様式の不備・誤字・脱字は減点の対象とします。

社会人入試

区分	種類	作成内容	文字数
社会人入試	志望理由書	あなたが学科を志望するに至った経緯や理由（なぜ社会人入試を志望するのか、なぜ〇〇学科なのか、など）について記入してください。	400字以内

作成上の注意事項

- (1) 巻末の「社会人入試 志望理由書」を使用してください。
- (2) 必ず自筆で作成してください。黒のボールペン等（消えるボールペン・鉛筆は不可）で、丁寧に記入してください。パソコン等による印字は認めません。
- (3) A4 サイズ縦で印刷し、横書きで記入してください。
- (4) 必ず氏名・志望学科等を記入してください。
- (5) 著しい記入様式の不備・誤字・脱字は減点の対象とします。

出題範囲

本学独自の筆記試験を課す入試での出題範囲は次のとおりです。

特待生推薦入試、一般選抜（前期）B方式の出題範囲

学部	科目	出題範囲	
		特待生推薦入試	一般選抜（前期）B方式
全学部	物理	物理基礎、物理	物理基礎、物理
	化学	化学基礎、化学	化学基礎、化学
	生物	生物基礎、生物	生物基礎、生物
	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、英語表現Ⅰ、Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、英語表現Ⅰ、Ⅱ
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（場合の数と確率、図形の性質）、数学B（数列、ベクトル）	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列、ベクトル）
	国語	国語総合（古文・漢文を除く）	国語総合（古文・漢文を除く）

一般選抜（前期）A方式、一般選抜（後期）の出題範囲

学部	科目	出題範囲	
		一般選抜（前期）A方式	一般選抜（後期）
全学部	物理	物理基礎、物理	
	化学	化学基礎、化学	化学基礎、化学
	生物	生物基礎、生物	生物基礎、生物
	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、英語表現Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、英語表現Ⅰ
	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A
	国語	国語総合（古文・漢文を除く）	国語総合（古文・漢文を除く）

注）一般選抜（後期）では「物理」は出題しません。

入学検定料

入学検定料については次のとおりです。

志望学部	検定料	支払方法
薬学部・危機管理学部・看護学部 ・総合型選抜 ・指定校推薦入試 ・公募制推薦入試 ・特待生推薦入試 ・社会人入試	35,000 円	クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジーのいずれかの方法で支払いできます。インターネット出願時に支払い方法を選択してください。
薬学部・危機管理学部・看護学部 ・一般選抜（前期）A 方式 ・一般選抜（前期）B 方式 ・一般選抜（後期）	35,000 円	
薬学部・危機管理学部・看護学部 ・大学入学共通テスト利用入試（前期、中期、後期）	20,000 円	

パイロットコース ・総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期） ・特待生推薦入試 ・一般選抜（前期）A 方式 ・一般選抜（前期）B 方式 ・一般選抜（後期）	35,000 円	クレジットカード、コンビニ支払い、ペイジーのいずれかの方法で支払いできます。インターネット出願時に支払い方法を選択してください。
パイロットコース ・大学入学共通テスト利用入試	20,000 円	
上記に加えて パイロットコース ・全入試（総合型選抜を除く）	20,000 円 （操縦適性検査料[FTD]）	

支払種別	対応方法
クレジットカード	ビザ、マスター、ジェシービー、ダイナースクラブ、アメリカンエクスプレス
コンビニ支払い	デイリーヤマザキ、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、ファミリーマート、セブンイレブン
ペイジー	銀行 ATM、ネットバンキング

◆ 注意 ◆

- ・総合型選抜の操縦適性検査料 20,000 円は、事前面談申込み時に郵便為替にて提出してください。
- ・検定料の他に払込手数料（900 円）が必要になります。
- ・本学で収納した場合を除き、本学独自の領収書は発行しません。各種クレジットカード会社やコンビニ等が発行する領収書をご利用ください。
- ・受験票発行許可後は、大学から特別に許可された場合を除き入学検定料を返還できません。
- ・パイロットコース受験者は合格後の特待生チャレンジや操縦適性検査部分合格した場合を除き、すべての入試で操縦適性検査料が必要となります。
- ・パイロットコース受験者で、一般選抜（前期）A 方式の筆記試験を2日間受験する場合や、一般選抜（前期）A 方式とパイロットコース大学入学共通テスト利用入試の両方を受験する場合は、操縦適性検査は1度の実施となるため、操縦適性検査料は 20,000 円となります。

総合型選抜・学校推薦型選抜

- 総合型選抜（専願制）
- パイロットコース総合型選抜入試（専願制）
- 公募制推薦入試（専願制）
- 特待生推薦入試（併願制）
- 薬学部特色選抜
（医療振興型・後継者(薬剤師)育成型）（専願制）

総合型選抜（専願制）

総合型選抜は、出願資格を満たす者が**自らの意志で本学を第1志望とする公募制専願制入試**です。本入試によって合格した場合は必ず本学に入学することが条件になります。志願者は出願前に申込みを行った上で事前面談を受け、大学から出願許可を得た者が出願することができます。本要項の4～11ページに記載されている各学部・学科の『求める人物像』や大学案内等を参考に志望する学科を選び、申込みを行ってください。また、この入試は特待生制度対象入試となります。申込みの際「特待生」に応募することで、出願許可の判定と併せて特待生の判定を受けることができます。

選抜方法は、書類審査と事前面談により志願者の能力、適性や意欲、目的意識等を総合的に評価し、可否を判定します。

◆ 注意 ◆

- 出願期間～合格発表のいずれかの日程が重なる他の専願制入学試験とは併願できません。
- 総合型選抜Ⅱ期において「出願許可」を得た方が特待生チャレンジのため特待生推薦入試と併願する場合は、「①挑戦する学科は同一学科（同一コース）であること」、「②両方で合格した場合は総合型選抜Ⅱ期で手続きを行うこと」が条件になります。
- 航空技術危機管理学科（パイロットコース以外）においては各コースごとの志願の受け付けとなります。

● 出願資格

本学を第1志望とし、合格後は本学の入学を確約できる者で、13ページの出願資格のいずれかに該当する者。

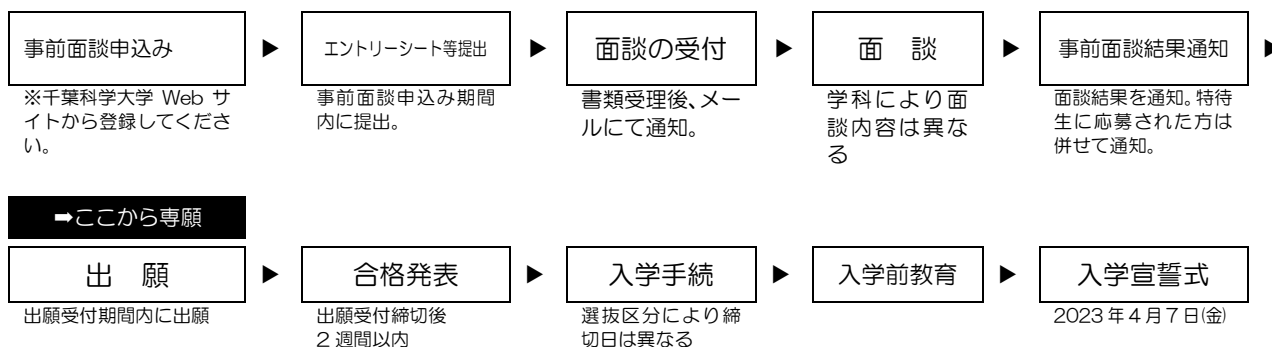
● 募集人員

募集人員は12ページを参照してください。

● 志望学科について

志望できる学科（航空技術危機管理学科はコース）はひとつのみです。大学案内等を参考に志望する学科を選択してください。

● 総合型選抜入学試験【事前面談型】の流れ



● 入試日程

次の日程で実施します。

入試日程

区分	面談申込期間（必着）	事前面談日	面談結果通知日	出願受付期間（翌日書類必着）	合否発表日	入学手続締切
I期	8月8日（月）～8月24日（水）	9月3日（土）	9月12日（月）	9月19日（月）～9月28日（水）	11月1日（火）	11月22日（火）
II期	10月17日（月）～10月26日（水）	11月5日（土）	11月14日（月）	11月18日（金）～11月24日（木）	12月2日（金）	12月15日（木）
III期	11月28日（月）～12月5日（月）	12月17日（土）	12月23日（金）	1月5日（木）～1月12日（木）	1月19日（木）	2月24日（金）
IV期	2月1日（水）～2月9日（木）	2月17日（金）	2月27日（月）	3月1日（水）～3月8日（水）	3月16日（木）	3月24日（金）

● 事前面談申込み書類

事前面談の申込みには次の書類が必要です。各書類の詳細は 18 ページを参照してください。

(1) エントリーシート	(5) 学修計画書（自己PR）の根拠資料※1
(2) 顔写真	(6) 英語資格証明書又はスコアレポート※2
(3) 調査書	(7) 在留資格情報届出書※2
(4) 志望理由書または学修計画書	(8) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※2

※1 (5) の提出は任意（特待生面談応募者のうち該当者のみ）

※2 (6)、(7)、(8) は該当者のみ提出が必要

● 事前面談申込書類の提出方法

市販の「角型2号封筒（A4 用紙が折らずに入る封筒）」のオモテに「**総合型選抜 事前面談 申込書類在中**」と記入し、エントリーシートと調査書などの必要書類を同封して提出してください。

郵送提出の場合は「**簡易書留・速達扱い**」で最寄りの郵便局から発送してください。市販封筒ではなくレターパックプラス（赤色）を利用して提出することもできます。

◆ 注意 ◆

- ・レターパックプラス（赤色）を利用して、ポスト投函により提出する場合は消印が申込期間内となるか必ず確認してください。**集荷遅れ等による消印超過の場合は申込を受領できない場合があります。**
- ・普通郵便及びレターパックライト（青色）では受領記録を取得できませんので、絶対に利用しないでください。

持込提出

申込期間内であれば大学への持込提出も受け付けます。提出書類を用意し、入試広報部に持参してください。受付時間は平日（土・日・祝日を除く）午前9時00分から午後5時00分までです。また、持込提出の場合は事前に入試広報部へ連絡をお願いします。

持込・連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番 本部キャンパス2F TEL：0120-919-126（受験生ホットライン）
--------	-----------------	---

● 時間割

本入試は次の時間割で実施します。

Web 面談	
注意事項説明	9 時 30 分～
面談開始	10 時 00 分～

※実際の面談開始時刻は面談希望者ごとに異なります。面談開始時刻は申込後にメールによりお知らせします。申込者数によっては、午後から注意事項の説明、面談を実施する場合があります。

※面談日の2日前までに連絡メールが届かない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

● 選考方法

本入試では次の方法で事前面談を行い、出願許可者を決定します。

◆薬学部・危機管理学部（パイロットコースを除く）・看護学部

書類審査〔調査書、エントリーシート、志望理由書または学修計画書〕及び Web 面談による総合評価

区 分	選考方法
通常面談 志望	(1) Web 面談(調査書・エントリーシート等を参考に、口頭での基礎知識調査を実施) (2) 志望理由書
特待生面談 志望	(1) Web 面談(調査書・エントリーシート等を参考に、口頭での基礎知識調査を実施) (2) 学修計画書

● 面談会場

すべての学部・学科においてインターネット接続によるオンライン形式で面談を実施します。実施方法に関する詳細は 59 ページを参照してください。

● 事前面談結果通知

事前面談の結果は、面談者全員に対し[面談結果通知日に書面にて郵送します](#)。この通知で「出願許可」となった方のみが出願できますので、必要書類を揃えて願書受付期間内に出席してください。

通常面談の結果

「出願許可」「出願不許可」のいずれかで通知します。

特待生面談の結果

「出願許可」「出願不許可」のいずれかで通知します。また、[特待生として該当された方は特待生通知書を同封して通知します](#)。

◆ 注意 ◆

- ・「出願不許可」の場合、出願不許可になった学科は総合型選抜では再受験できません。ただし、総合型選抜で他の学科の受験、総合型選抜以外の入試の同一学科での再受験は可能です。

● 出願書類

事前面談の結果、出願が許可された方は次の書類が必要です。

提出書類	内 容
Web 入学願書	インターネット上で出願登録を行うことで印刷できます。その際、面談結果通知書に記載されたパスワードが必要になります。出願の流れについて詳しくは 52～55 ページを参照してください。

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 合格者の入試特待生チャレンジについて

本入試に合格し、入学手続きを不備なく行った場合、合格した学科（航空技術危機管理学科は合格したコース）に限り、本学が実施する他の特待生選抜を行う入学試験に、入学する権利を保ったままチャレンジすることができます。特待生制度に関する詳細は 71 ページを、特待生選抜を行う入試に関する詳細は各入試区分のページを参照してください。

パイロットコース総合型選抜（専願制）

パイロットコース総合型選抜は、出願資格を満たす者が**自らの意志で本学を第1志望とする公募制専願制入試**です。本入試によって合格した場合は必ず本学に入学することが条件になります。志願者は出願前に申込みを行った上で事前面談を受け、大学から出願許可を得た者が出願することができます。本要項の4～11ページに記載されている各学部・学科の『求める人物像』や大学案内等を参考に申込みを行ってください。また、この入試は特待生制度対象入試となります。申込みの際「特待生」に応募することで、出願許可の判定と併せて特待生の判定を受けることができます。

選抜方法は、書類審査と事前面談（FTDを含む）により志願者の能力、適性や意欲、目的意識等を総合的に評価し、可否を判定します。

◆ 注意 ◆

- 出願期間～合格発表のいずれかの日程が重なる他の専願制入学試験とは併願できません。
- 総合型選抜Ⅱ期において「出願許可」を得た方が特待生チャレンジのため特待生推薦入試と併願する場合は、「①挑戦する学科は同一学科（同一コース）であること」、「②両方で合格した場合は総合型選抜Ⅱ期で手続きを行うこと」が条件になります。
- 総合型選抜で「出願不許可」になった場合、総合型選抜での再受験はできません。

● 出願資格

本学を第1志望とし、合格後は本学の入学を確約できる者で、13ページの出願資格のいずれかに該当する者。

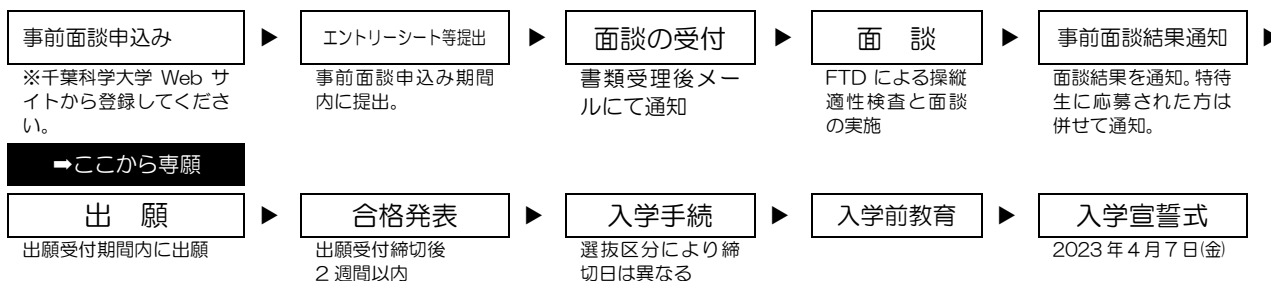
● 募集人員

募集人員は12ページを参照してください。

● 志望学科について

志望できるのは航空技術危機管理学科パイロットコースのみです。

● 総合型選抜【事前面談型】の流れ



● 入試日程

次の日程で実施します。

◆入試日程（パイロットコース）

区分	面談申込期間 (書類必着)	事前面談日 (操縦適性検査日)	面談結果通知日	出願受付期間 (翌日書類必着)	可否発表日	入学手続締切
I期	8月8日(月) ～8月24日(水)	9月1日(木) ～9月3日(土) のいずれか	9月12日(月)	9月19日(月) ～9月28日(水)	11月1日(火)	11月22日(火)
Ⅱ期	10月17日(月) ～10月26日(水)	11月3日(木) ～11月5日(土) のいずれか	11月14日(月)	11月18日(金) ～11月24日(木)	12月2日(金)	12月15日(木)
Ⅲ期	11月28日(月) ～12月5日(月)	12月15日(木) ～12月17日(土) のいずれか	12月23日(金)	1月5日(木) ～1月12日(木)	1月19日(木)	2月24日(金)
Ⅳ期	2月1日(水) ～2月9日(木)	2月15日(水) ～2月17日(金) のいずれか	2月27日(月)	3月1日(水) ～3月8日(水)	3月16日(木)	3月24日(金)

※パイロットコースの事前面談日（操縦適性検査含む）は、申込み者が多数の場合は別の入試日を設定することがあります。

● 事前面談申込み書類

事前面談の申込みには次の書類が必要です。各書類の詳細は 19 ページを参照してください。

(1) エントリーシート	(6) 操縦適性検査料（郵便為替 20,000 円）※2
(2) 顔写真	(7) 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
(3) 調査書	(8) 英語資格証明書（又はスコアレポート）
(4) 志望理由書または学修計画書	(9) 在留資格情報届出書※3
(5) 学修計画書（自己 PR）の根拠資料※1	(10) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※3

※1 (5) の提出は任意（特待生面談希望者のうち該当者のみ）

※2 郵便為替には指定受取人を記入しないでください

※3 (9)、(10) は該当者のみ提出が必要

● 事前面談申込書類の提出方法

市販の「角型 2 号封筒（A4 用紙が折らずに入る封筒）」のオモテに「**総合型選抜 事前面談 申込書類**在中」と記入し、エントリーシートと調査書などの必要書類を同封して提出してください。

郵送提出の場合は「**簡易書留・速達扱い**」で最寄りの郵便局から発送してください。市販封筒ではなくレターパックプラス（赤色）を利用して提出することもできます。

◆ 注意 ◆

- ・レターパックプラス（赤色）を利用して、ポスト投函により提出する場合は消印が申込期間内となるか必ず確認してください。**集荷遅れ等による消印超過の場合は申込を受領できない場合があります。**
- ・普通郵便及びレターパックライト（青色）では受領記録を取得できませんので、絶対に利用しないでください。

持込提出

申込期間内であれば大学への持込提出も受け付けます。提出書類を用意し、入試広報部に持参してください。受付時間は平日（土・日・祝日を除く）午前 9 時 00 分から午後 5 時 00 分までです。また、持込提出の場合は事前に入試広報部へ連絡をお願いします。

持込・連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 3 番 本部キャンパス 2F TEL：0120-919-126（受験生ホットライン）
--------	-----------------	--

● 時間割

本入試は次の時間割で実施します。

操縦適性検査（FTD）・面談	
集合時間	面談希望者ごとに異なる
注意事項説明	集合後～
FTD	注意事項説明終了後～
面談	FTD 終了後

※開始時刻は志願者ごとに異なります。各志願者の開始時刻は出願締切後に受験票によりお知らせします。

※面談日程は申込締切後に集合時間・検査時間等を調整し、メールによりお知らせします。なお、申込み者多数の場合は別の日程を設定する場合があります。

※面談日の 2 日前までにメールが届かない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

● 選考方法（航空技術危機管理学科パイロットコース）

本入試では次の方法で事前面談を行い、出願許可者を決定します。

書類審査〔調査書、エントリーシート、志望理由書または学修計画書〕、面談及び操縦適性検査による総合評価

区 分	選考方法
通常面談 志望	(1) 面談（調査書・エントリーシート等を参考に、口頭での基礎知識調査を実施）、操縦適性検査 (2) 志望理由書
特待生面談 志望	(1) 面談（調査書・エントリーシート等を参考に、口頭での基礎知識調査を実施）、操縦適性検査 (2) 学修計画書

● 面談会場

事前面談は操縦適性検査を実施することから、実施設備のある本学会場（千葉県銚子市）で実施します。大学へのアクセスは巻末を参考にしてください。

● 事前面談結果通知

事前面談の結果は、面談者全員に対し面談結果通知日に書面にて郵送します。この通知で「出願許可」となった方のみが出願できますので、必要書類を揃えて願書受付期間内に出願してください。

通常面談の結果

「出願許可」「出願不許可」のいずれかで通知します。

特待生面談の結果

「出願許可」「出願不許可」のいずれかで通知します。また、特待生として該当された方は特待生通知書を同封して通知します。

◆ 注意 ◆

- ・「出願不許可」の場合、出願不許可になった学科は総合型選抜では再受験できません。ただし、総合型選抜での他学科の受験、総合型選抜以外の入試の同一学科での再受験は可能です。

● 出願書類

事前面談の結果、出願が許可された方は次の書類が必要です。

提出書類	内 容
Web 入学願書	インターネット上で出願登録を行うことで印刷できます。その際、面談結果通知書に記載されたパスワードが必要になります。出願の流れについて詳しくは 52～55 ページを参照してください。

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

※事前面談申込み時には、検定料とは別に操縦適性検査料 20,000 円（郵便為替）が必要となります。

● 合格者の入試特待生チャレンジについて

本入試に合格し、入学手続きを不備なく行った場合、合格した学科（航空技術危機管理学科は合格したコース）に限り、本学が実施する他の特待生選抜を行う入学試験に、入学する権利を保ったままチャレンジすることができます。特待生制度に関する詳細は 71 ページを、特待生選抜を行う入試に関する詳細は各入試区分のページを参照してください。

公募制推薦入試（専願制）

公募制推薦入試（専願制）は、高等学校等での成績や人物評価に基づいて高等学校長等が推薦する卒業見込者のみを対象とする入試です。本学を第1志望とする専願制入試で、合格した場合は必ず本学に入学することが出願の条件のひとつとなります。

◆ 注意 ◆

- 出願期間～合否発表のいずれかの日程が重なる他の専願制入試とは併願できません。
- 本入試ではパイロットコースの募集は行ないません。

● 出願資格

出願資格は、高等学校等を2023年3月に卒業見込みの者で、以下の要件をすべて満たす必要があります。

- （1）全体の学習成績の状況[評定平均値]が3.2以上の者。
- （2）本学を専願とし、合格後は、本学への入学を確約できる者。
- （3）在籍する高等学校長等が学業・人物ともに優秀であると認め推薦する者。

● 募集人員

募集人員は12ページを参照してください。

● 志望学科について

志望できる学科（航空技術危機管理学科はコース）はひとつのみです。大学案内等を参考に志望する学科を選択してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間 (翌日書類必着)	入試日	合否発表日	入学手続締切
2022年 11月1日(火) ～11月9日(水)	[危機管理学部] 11月19日(土) [薬・看護学部] 11月20日(日)	12月2日(金)	12月15日(木)

● 選抜方法

次の方法で入試を行い、総合的に選抜を行います。

- （1）書類審査（高等学校等の調査書・推薦書、志望理由書）
- （2）面接（インターネット接続によるオンライン面接）

● 時間割

本入試は次の時間割で実施します。

薬学部・危機管理学部・看護学部	
注意事項説明	9時30分～
面接	10時00分～

※注意事項説明の開始時刻は学部学科ごとに変更することがあります。また、面接開始時刻は志願者ごとに異なります。各志願者のスケジュールは出願締切後に受験票によりお知らせします。なお、受験票については56ページを参照してください。

● 試験会場

全ての学部・学科においてインターネット接続によるオンライン面接で実施します。実施方法に関する詳細は 59 ページを参照してください。

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(5) 高等学校長等の推薦書 (本冊子巻末様式を利用：学校推薦型選抜入学試験推薦書)
(2) 顔写真（データ）	(6) 在留資格情報届出書※
(3) 調査書	(7) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※
(4) 志望理由書	

※ (6)、(7) は該当者のみ提出が必要

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 入試特待生チャレンジについて

本入試に合格し、入学手続きを不備なく行った場合、合格した学科（航空技術危機管理学科は合格したコース）に限り、本学が実施する他の特待生選抜を行う入学試験に、入学する権利を保ったままチャレンジすることができます。特待生制度に関する詳細は 71 ページを、特待生選抜を行う入試に関する詳細は各入試区分のページを参照してください。

特待生推薦入試（併願制）

特待生推薦入試は、学校法人加計学園が運営する千葉科学大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学の3大学が共同で実施する入試で、出身高等学校長等が学業・人物ともに優秀であると認め推薦する志願者を対象とする併願可能な推薦入試です。出願資格を満たせば、どなたでも受験することができます。

この入試では、第1志望合格者に対しての入試特待生制度を採用しており、入試特待生は初年度の学費全額免除（入学金・学友会費を除く）の特典が与えられます。特待生とならない場合にも合格ラインに達していた場合には一般合格となります。

● 出願資格

出身高等学校長等が学業・人物ともに優秀であると認め推薦する者（卒業見込・既卒を問わず）で、以下のいずれかの要件を満たす者。

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。又は2023年3月までに卒業見込みの者。
- 2 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者。又は2023年3月までに修了見込みの者。
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある）。又は2023年3月までに修了見込みの者。
- 4 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされる者であること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者。又は2023年3月までに修了見込みの者。
- 5 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある）。又は2023年3月までに修了見込みの者。
- 6 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者。又は2023年3月までに修了見込みの者。
- 7 指定された専修学校の高等課程を修了した者。又は2023年3月までに修了見込みの者。

パイロットコースへの出願は、上記要件のいずれか1つを満たし、かつ以下条件を満たす必要があります。

（1）第1種航空身体検査基準適合相当（2023年4月1日以降検査のものに限る。）

（2）次の①～③の英語資格・スコアを取得している者。

[出願に必要な英語資格・スコア]

①TOEIC®TESTのOfficial Score Certificate, TOEIC®TEST IP Score Reportが450点以上であること。

②TOEFL®TESTのOfficial Score Reportが400点以上（PBT）又は32点以上（iBT）、もしくはTOEFL®TEST ITP Score Reportが400点以上であること。

③公益財団法人日本英語検定協会実用英語技能検定2級以上（英検 CBT 及び英検 S-CBT を含む）に合格していること。

※TOEFL®TEST 及び TOEIC®TEST については、TOEFL®TEST ITP、TOEIC®TEST IP の成績でも可能。

● 募集人員

募集人員は 12 ページを参照してください。

● 志望学科について

第 2 志望制度を設けています。詳細については 56 ページを参照してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手続締切
2022 年 11 月 18 日（金） ～ 12 月 3 日（土）	12 月 11 日（日）	12 月 20 日（火）	2023 年 1 月 19 日（木）

※パイロットコースでは上記入試日に筆記試験を実施し、12 月 8 日（木）～12 月 11 日（日）のいずれか 1 日で操縦適性検査及び面接を実施します。操縦適性検査及び面接の日程は出願後にお知らせします。

● 選抜方法

次の方法で入試を行い、提出書類等を参考に総合的に選抜を行います。

（1）出身高等学校等の調査書（学習成績の状況[評定平均値]を 10 倍して点数化）

（2）学力試問（試験科目は以下のとおり）

※パイロットコースは、筆記試験の他に操縦適性検査及び面接を課します

学部	学科	試験科目	試験時間	配点
薬学部	全学科	物理・化学・生物・英語・数学・国語から 1 科目選択	60 分	調査書 50 点
危機管理学部				1 科目 200 点
看護学部				合 計 250 点

※受験する科目は試験時に選択してください

● 出題範囲

試験科目の出題範囲は 21 ページを参照してください。

● 時間割

次の時間割で実施します。

試験室入室完了	9 時 40 分
筆記試験	10 時 00 分 ～ 11 時 00 分

※パイロットコースの操縦適性検査及び面接の日程・時間割は志願者に個別に連絡します。
詳細は 56 ページを参照してください。

● 試験会場

本入試は次の場所で実施します。出願時に受験する受験地を選択してください。各試験会場の詳細は 60～62 ページを参照してください。

受験地	試験会場	受験地	試験会場
仙台	ベルエア会館	倉敷	倉敷芸術科学大学
水戸	早稲田予備校 水戸校	広島	広島 YMCA2 号館
東京	TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター	高松	高松東急 REI ホテル
長野	長野ターミナル会館	松山	ホテルマイステイズ松山
名古屋	安保ホール	今治	岡山理科大学今治キャンパス
大阪	ティーオージー 大阪駅前第 3 ビル	福岡	リファレンス駅東ビル貸会議室
姫路	BIZ SPACE HIMEJI	那覇	那覇尚学院
岡山	岡山理科大学（岡山キャンパス）	銚子	千葉科学大学（本部キャンパス）

※パイロットコースの受験地は銚子会場のみ

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18～19 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 出身高等学校長等の推薦書（本冊子巻末様式を利用：学校推薦型選抜（加計学園 3 大学合同入学者選抜）推薦書）
(2) 顔写真（データ）	(5) 在留資格情報届出書※
(3) 調査書	(6) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※

※ (5)、(6) は該当者のみ提出が必要

パイロットコースの志願者は上記の書類に加えて以下の書類の提出が必要です。

(資料 1) 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
(資料 2) 英語資格証明書（又はスコアレポート）

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 他大学合否判定について

本入試では本学の第1志望及び第2志望で不合格となった場合でも、共同で実施する他大学（岡山理科大学・倉敷芸術科学大学）の合否判定を受けることができます。他大学の合否判定を希望する場合は、インターネット出願登録時に「他大学の合否判定を希望する」欄にチェックを入れ、「他大学合否判定申請書」（巻末）に大学名、学科名を記入し、出願書類とともに提出してください。他大学における合否判定においても、第1志望学科で受験した試験科目が適用されますので、科目の選択には注意してください。適用できない場合は他大学の判定は行いません。（「他大学合否判定申請書」を提出し、他大学の判定を受けた場合は、判定を受けた大学の受験として取扱います。）

※第1志望、第2志望で合格の判定を受けた場合は他大学での合否判定は行いません。

※岡山理科大学の獣医学部獣医学科及び本学の看護学科、パイロットコースは他大学志望及び第2志望として選択できません。

● 入試特待生制度について

本学の第1志望合格者のうち、成績上位者から志願者数の10%以内で、最大5名を選出します。特待生合格の方には特待生合格通知書及び入学手続書類を、一般合格の方には一般合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

人数	期間	特典
最大5名	1年間	全学費（授業料・実験実習費・施設設備費）を免除。 ただし、入学金及び学友会費は除く。

また、本入試に合格（一般合格・特待生合格を問わず）し、入学手続きを不備なく行った場合、合格学科（航空技術危機管理学科は合格コース）に限り、本学が実施する他の特待生選抜を行う入学試験に、入学する権利を保ったままチャレンジすることができます。特待生制度に関する詳細は71ページを、特待生選抜を行う入試に関する詳細は各入試区分ページを参照してください。

● 総合型選抜Ⅱ期との併願について

総合型選抜Ⅱ期において「出願許可」を得た方が特待生チャレンジのため特待生推薦入試と併願する場合は、「①挑戦する学科は同一学科（同一コース）であること」、「②両方で合格した場合は総合型選抜Ⅱ期で手続きを行うこと」が条件になります。

薬学部特色選抜（医療振興型・後継者(薬剤師)育成型）（専願制）

薬学部特色選抜（専願制）は、本学を第1志望とする専願制入試で、医療振興型は学校長等の推薦が必要な学校推薦型の選抜区分、後継者育成型は総合型の選抜区分となります。合格した場合は必ず本学に入学することが出願の条件のひとつとなります。なお、本入試で合格し、入学した場合は学納金が国立大学の学納金と同等金額となります。

◆ 注意 ◆

- ・出願期間～合否発表のいずれかの日程が重なる他の専願制入試とは併願できません。
- ・本入試では薬学部薬学科以外の募集は行ないません。

● 出願資格

出願資格は、高等学校等を2023年3月に卒業見込みの者で、以下の要件をすべて満たす必要があります。

医療振興型

- (1) 全体の学習成績の状況[評定平均値]が4.0以上の者。
- (2) 本学を専願とし、合格後は、本学への入学を確約できる者。
- (3) 在籍する高等学校長等が学業・人物ともに優秀であると認め推薦する者。

後継者(薬剤師)育成型

- (1) 薬剤師の子女・子弟等であること。
- (2) 本学を専願とし、合格後は、本学への入学を確約できる者。

● 募集人員

若干名

● 志望学科について

志望できる学科は薬学科のみです。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手続締切
2022年 11月 1日（火）～11月 9日（水）	11月20日（日）	12月 2日（金）	12月15日（木）

● 選抜方法

次の方法で入試を行い、総合的に選抜を行います。

- (1) 書類審査（高等学校等の調査書・推薦書、志望理由書）
- (2) 面接（インターネット接続によるオンライン面接）

● 時間割

次の時間割で実施します。

薬学部	
注意事項説明	9時30分～
面接	10時00分～

※注意事項説明の開始時刻は変更することがあります。また、面接開始時刻は志願者ごとに異なります。各志願者のスケジュールは出願締切後に受験票によりお知らせします。なお、受験票については56ページを参照してください。

● 試験会場

すべての学部・学科においてインターネット接続によるオンライン面接で実施します。実施方法に関する詳細は 59 ページを参照してください。

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(5) 高等学校長等の推薦書（医療振興型 出願時のみ）※ （本冊子巻末様式を利用：薬学部特色選抜推薦書）※
(2) 顔写真（データ）	(6) 薬剤師免許のコピー（後継者育成型 出願時のみ）※
(3) 調査書	(7) 在留資格情報届出書※
(4) 志望理由書※	

※（4）の作成方法については 20 ページを参照してください。（5）（6）（7）は該当者のみ提出が必要

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 納付金

薬学部特色選抜合格者の納付金は以下のとおりです。

学年	学期	入学金	学納金 （授業料、実験・実習費、施設設備費）	合計
1 年次	春学期	300,000 円	517,800 円	817,800 円
	秋学期	—		
2 年次以降	春学期	—	535,800 円	535,800 円
	秋学期	—		
6 年間の合計		300,000 円	3,196,800 円	3,496,800 円

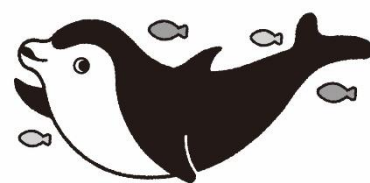
※ 他の減免制度との重複はできません。

● 納付金変更の条件

薬学部特色選抜で合格し入学した者が、**次の条件に該当する場合、納付金を通常額に変更されることがあります。**通常額については、69 ページを参照してください。

- (1) 修得単位数が薬学科の定める進級要件を満たさない場合
- (2) 成績順位が学科学年別で年度末在籍者数の上位 3 分の 1 を下回る場合
- (3) 学生としての本分に反する行為、また奨学生として不適当と認められた場合
- (4) 学生納付金を滞納した場合
- (5) 入学後に転学部・転学科を行った場合

MEMO



千葉科学大学
マスコットキャラクター
「アシスくん」

一般選抜

- 一般選抜（前期）A 方式
- 一般選抜（前期）B 方式
- 一般選抜（後期）
- 大学入学共通テスト利用入試（前期・中期・後期）
- パイロットコース大学入学共通テスト利用入試
- 社会人入試

一般選抜（前期）A方式

一般選抜（前期）A方式は、試験日を2日間から選択する試験日自由選択制の一般選抜です。同じ学科を2日間受験することも、異なる学科を受験することも可能です（検定料が2回分必要となります）。また、この入試は、入試特待生制度対象の入試となっており、第1志望合格者の中から成績順に入試特待生を選抜します。入試特待生制度に関する詳細は71ページを参照してください。

◆ 注意 ◆

- パイロットコースに2日分出願した場合、それぞれの筆記試験を受験できますが、操縦適性検査及び面接はいずれかの日程で1度のみの受験となります。また、パイロットコース大学入学共通テスト利用入試と併願した場合、操縦適性検査及び面接は1度のみの受験となります。
- 既に実施したいいずれかの入試でパイロットコースに合格・入学手続きを行っており、一般選抜（前期）A方式に出願し入試特待生にチャレンジする場合は、操縦適性検査及び面接は免除され、筆記試験のみとなります。試験会場はすべての会場から自由に選択することができます。

● 出願資格

出願資格は13ページを参照してください。

● 募集人員

募集人員は12ページを参照してください。

● 志望学科について

本入試では第2志望制度を設けています。詳細については56ページを参照してください。

● 入試日程

本入試は次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手續締切
2023年1月5日（木） ～ 1月18日（水）	1月28日（土） 1月29日（日） [試験日自由選択制]	2月10日（金）	2月24日（金）

※パイロットコースでは、上記入試日に筆記試験を実施し、1月26日（木）～1月29日（日）のいずれかで操縦適性検査及び面接を実施します。操縦適性検査及び面接の日程は出願後にお知らせします。

● 選抜方法

本入試では次の方法で入試を行い、調査書等を参考に総合的に選抜を行います。

学部	学科	試験科目（2科目受験）	試験時間	配点
薬学部	全学科	物理、化学、生物、英語、数学、国語 から2科目を選択	2科目 通して 100分	各科目 100点
危機管理学部				2科目 合計
看護学部				200点

※受験する科目は試験時に選択してください

※パイロットコースは筆記試験の他に操縦適性検査及び面接を課します

● 出題範囲

試験科目の出題範囲は21ページを参照してください。

● 時間割

次の時間割で実施します。

試験室入室完了	9 時 40 分
筆記試験	10 時 00 分 ～ 11 時 40 分

※パイロットコースの操縦適性検査及び面接の日程・時間割は志願者に個別に連絡します。
詳細は 56 ページを参照してください。

● 試験会場

次の場所で実施します。出願時に受験する受験地を選択してください。各試験会場の詳細は 60～62 ページを参照してください。

受験地	試験会場	受験地	試験会場
札幌	代々木ゼミナール 札幌校	甲府	古名屋ホテル
仙台	ベルエア会館	静岡	静岡学園早慶セミナー
水戸	水戸駿優予備学校（本部校舎）	福岡	TKP博多駅前シティセンター
さいたま	新宿セミナー 大宮校	那覇	ビジネスセンターKEEP FRONT
東京	TKP 東京駅カンファレンスセンター	銚子	千葉科学大学（本部キャンパス）
新潟	代々木ゼミナール 新潟校		

注）パイロットコースの受験地は銚子会場のみ

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18～19 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 在留資格情報届出書※
(2) 顔写真（データ）	(5) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※
(3) 調査書	

※（4）、（5）は該当者のみ提出が必要

パイロットコースの志願者は上記の書類に加えて以下の書類の提出が必要です。

（資料 1） 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
（資料 2） 英語資格証明書（又はスコアレポート）

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 入試特待生制度について

本入試は、入試特待生制度対象の入試となっており、第 1 志望合格者の中から成績順に入試特待生を選抜します。入試特待生には学業支援を目的とした学納金減免の特典が与えられます。成績基準や減免内容などの入試特待生制度に関する詳細は 71 ページを参照してください。

特待生合格の方には特待生合格通知書及び入学手続書類を、一般合格の方には一般合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

一般選抜（前期）B方式

一般選抜（前期）B方式は **2 科目受験・高得点 1 科目採用型の一般選抜**です。学校法人加計学園が運営する千葉科学大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学の 3 大学が共同で実施します。また、この入試は**入試特待生制度対象の入試**となっており、**第 1 志望合格者の中から成績順に入試特待生を選抜**します。入試特待生制度に関する詳細は 71 ページを参照してください。

◆ 注意 ◆

- ・既に実施したいすれかの入試でパイロットコースに合格・入学手続きを行っており、一般選抜（前期）B方式に出願し入試特待生にチャレンジする場合は、操縦適性検査及び面接は免除され、筆記試験のみとなります。試験会場は、すべての会場から自由に選択することができます。

● 出願資格

出願資格は 13 ページを参照してください。

● 募集人員

募集人員は 12 ページを参照してください。

● 志望学科について

本入試では第 2 志望制度を設けています。詳細については 56 ページを参照してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手続締切
2023 年 2 月 6 日（月） ～ 2 月 24 日（金）	3 月 7 日（火）	3 月 16 日（木）	3 月 24 日（金）

※パイロットコースでは上記入試日に筆記試験を実施し、3 月 6 日（月）～3 月 7 日（火）のいずれかで操縦適性検査及び面接を実施します。操縦適性検査及び面接の日程は出願後にお知らせします。

● 選抜方法

次の方法で入学試験を行い、調査書等を参考に総合的に選抜を行います。

学部	学科	試験科目（2 科目受験）	試験時間	配点
薬学部	全学科	物理、化学、生物、英語、数学、国語から 2 科目選択 高得点 1 科目を採用	100 分	各科目 100 点
危機管理学部				
看護学部				

※受験する科目は試験時に選択してください

※パイロットコースは筆記試験の他に操縦適性検査及び面接を課します

● 出題範囲

試験科目の出題範囲は 21 ページを参照してください。

● 時間割

次の時間割で実施します。

試験室入室完了	9 時 40 分
筆記試験	10 時 00 分 ～ 11 時 40 分

※パイロットコースの操縦適性検査及び面接の日程・時間割は志願者に個別に連絡します。
詳細は 56 ページを参照してください。

● 試験会場

次の場所で実施します。出願時に受験する受験地を選択してください。各試験会場の詳細は 60～62 ページを参照してください。

受験地	試験会場	受験地	試験会場
仙台	ベルエア会館	松江	松江テルサ
東京	TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター	広島	広島 YMCA
名古屋	プライムセントラルタワー名古屋駅前店	高松	高松東急 REI ホテル
大阪	TKP ガーデンシティ東梅田	今治	岡山理科大学（今治キャンパス）
姫路	BIZ SPACE HIMEJI	福岡	リファレンス駅東ビル貸会議室
岡山	岡山理科大学（岡山キャンパス）	銚子	千葉科学大学（本部キャンパス）
倉敷	倉敷芸術科学大学		

注）パイロットコースの受験地は銚子会場のみ

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18～19 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 在留資格情報届出書※
(2) 顔写真（データ）	(5) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※
(3) 調査書	(6) 他大学 合否判定申請書※

※（4）、（5）、（6）は該当者のみ提出が必要

パイロットコースの志願者は上記の書類に加えて以下の書類の提出が必要です。

（資料 1） 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
（資料 2） 英語資格証明書（又はスコアレポート）

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 入試特待生制度について

本入試は、入試特待生制度対象の入試となっており、第 1 志望合格者の中から成績順に入試特待生を選抜します。入試特待生には学業支援を目的とした学納金減免の特典が与えられます。成績基準や減免内容などの入試特待生制度に関する詳細は 71 ページを参照してください。

特待生合格の方には特待生合格通知書及び入学手続書類を、一般合格の方には一般合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

● 他大学合否判定について

本入試では本学の第 1 志望及び第 2 志望で不合格となった場合でも、共同で実施する他大学（岡山理科大学・倉敷芸術科学大学）の合否判定を受けることができます。他大学の合否判定を希望する場合は、インターネット出願登録時に「他大学の合否判定を希望する」欄にチェックを入れ、「他大学合否判定申請書」（巻末）に大学名、学科名を記入し、出願書類とともに提出してください。他大学における合否判定においても、第 1 志望学科で受験した試験科目が適用されますので、科目の選択には注意してください。適用できない場合は他大学の判定は行いません。（「他大学合否判定申請書」を提出し、他大学の判定を受けた場合は、判定を受けた大学の受験として取扱います。）

※第 1 志望、第 2 志望で合格の判定を受けた場合は他大学での合否判定は行いません。

※岡山理科大学の獣医学部獣医学科及び本学の看護学科、パイロットコースは他大学及び第 2 志望合否判定として選択できません。

一般選抜（後期）

一般選抜（後期）は、筆記試験 1 科目により選抜を行う一般選抜です。

● 出願資格

出願資格は 13 ページを参照してください。

● 募集人員

募集人員は 12 ページを参照してください。

● 志望学科について

本入試では第 2 志望制度を設けています。詳細については 56 ページを参照してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手續締切
2023 年 3 月 1 日（水） ～ 3 月 16 日（木）	3 月 24 日（金）	3 月 28 日（火）	3 月 31 日（金）

※パイロットコースでは上記入試日に筆記試験を実施し、3 月 23 日（木）～3 月 24 日（金）のいずれかで
操縦適性検査及び面接を実施します。操縦適性検査及び面接の日程は出願後にお知らせします。

● 選抜方法

次の方法で入学試験を行い、調査書等を参考に総合的に選抜を行います。

学部	学科	試験科目（1 科目受験）	試験時間	配点
薬学部	全学科	化学、生物、英語、数学、国語から 1 科目を選択	60 分	各科目 100 点
危機管理学部				
看護学部				

※受験する科目は試験時に選択してください

※パイロットコースは筆記試験の他に操縦適性検査及び面接を課します

● 出題範囲

試験科目の出題範囲は 21 ページを参照してください。

● 時間割

次の時間割で実施します。

試験室入室完了	9 時 40 分
筆記試験	10 時 00 分 ～ 11 時 00 分

※パイロットコースの操縦適性検査及び面接の日程・時間割は志願者に個別に連絡します。
詳細は 56 ページを参照してください。

● 試験会場

次の場所で実施します。出願時に受験する受験地を選択してください。各試験会場の詳細は 60～62 ページを参照してください。

受験地	試験会場
仙台	ベルエア会館
東京	TKP 東京駅カンファレンスセンター
銚子	千葉科学大学（本部キャンパス）

※パイロットコースの受験地は銚子会場のみ

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18～19 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 在留資格情報届出書※
(2) 顔写真（データ）	(5) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※
(3) 調査書	

※(4)、(5) は該当者のみ提出が必要

パイロットコースの志願者は上記の書類に加えて以下の書類の提出が必要です。

(資料 1) 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
(資料 2) 英語資格証明書（又はスコアレポート）

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

大学入学共通テスト利用入試（前期・中期・後期）

大学入学共通テスト利用入試は、本学独自の学力試験を課さず令和 5 年度大学入学共通テストの試験成績を利用する入試です。

◆ 注意 ◆

- ・本入試ではパイロットコースの募集は行ないません。

● 出願資格

出願資格は 13 ページを参照してください。

● 募集人員

募集人員は 12 ページを参照してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

	出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手続締切
前期	2023 年 1 月 5 日（木） ～ 1 月 18 日（水）	本学独自の学力試験 は実施しません	2 月 10 日（金）	2 月 24 日（金）
中期	2023 年 2 月 1 日（水） ～ 2 月 13 日（月）	本学独自の学力試験 は実施しません	2 月 27 日（月）	3 月 15 日（水）
後期	2023 年 3 月 1 日（水） ～ 3 月 16 日（木）	本学独自の学力試験 は実施しません	3 月 28 日（火）	3 月 31 日（金）

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 令和 5 年度大学入学共通テスト成績請求票
(2) 顔写真（データ）	(5) 在留資格情報届出書※
(3) 調査書	(6) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※

※（5）、（6）は該当者のみ提出が必要

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 複数学科への出願について

本入試では第 2 志望制度を設けていませんので、出願登録時に第 1 志望学科（航空技術危機管学科はコース）を一つのみ選択することとなります。第 2 志望学科は選択できませんが、本入試は複数件同時に申し込むことができるので、志望するすべての学科へ出願することができます。この場合、検定料はそれぞれに必要になります。

● 選抜方法

次の科目から指定する科目数の成績を利用し、調査書等を参考に総合的に選抜を行います。

大学入学共通テスト（前期）	…下表の試験科目のうち 2 科目
大学入学共通テスト（中期）	…下表の試験科目のうち 1 科目
大学入学共通テスト（後期）	…下表の試験科目のうち 1 科目

学部	学科	試験科目																				配点				
		数学						理科						外国語	国語	地理歴史							公民			
								①				②														
		数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B		地理A	地理B	現代社会	倫理
薬	薬学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
危機管理	危機管理学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	保健医療学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	航空技術危機管理学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	動物危機管理学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
看護	看護学科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

◆ 注意 ◆

- 令和 5 年度大学入学共通テスト試験の成績により判定します。
- 100 点満点の科目は 200 点満点に換算します。
- 理科の科目のうち、基礎を付した科目①は、解答した 2 科目の得点を合わせて 1 科目として扱います。国語は、近代以降の文章（古文・漢文を除く）のみ利用します。
- 英語はリーディングのみ利用します。
- 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみです。

【判定科目について】

- 「●科目」から 1 科目以上を受験すること。
- 高得点の科目から採用します（前期は 2 科目、中期は 1 科目、後期は 1 科目）
- 上記の条件を全て満たしていない場合は不合格となります。

パイロットコース大学入学共通テスト利用入試

パイロットコース大学入学共通テスト利用入試は、本学独自の学力試験を課さず令和5年度大学入学共通テストの試験成績を利用する入試です。また、この入試は、入試特待生制度対象の入試となっており、入試合格者の中から成績順に入試特待生を選抜します。

◆ 注意 ◆

- ・本入試と一般選抜（前期）A方式を併願した場合、操縦適性検査及び面接は1度のみとなります。

● 出願資格

出願資格は13ページを参照してください。

● 募集人員

募集人員は12ページを参照してください。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間 (翌日書類必着)	入試日		合否発表日	入学手続締切
	学力試験	操縦適性検査及び面接		
2023年 1月5日(木) ～1月18日(水)	本学独自の学力試験 は実施しません	1月26日(木) ～1月29日(日) のいずれか	2月10日(金)	2月24日(金)

※本入試では、1月26日(木)～1月29日(日)のいずれかで操縦適性検査及び面接を実施します。
操縦適性検査及び面接の日程は出願後にお知らせします。詳細は56ページを確認してください。

● 選抜方法

次の科目から3科目の成績と、操縦適性検査及び面接により総合的に選抜を行います。

学部	学科	試験科目																		配点						
		数学						理科				外国語	国語	地理歴史				公民								
		数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済
危機管理	航空技術危機管理学科 パイロットコース	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1科目 200点 合計 3科目 600点

◆ 注意 ◆

- (1) 令和5年度大学入学共通テスト試験の成績により判定します。
- (2) 100点満点の科目は200点満点に換算します。
- (3) 理科の科目のうち、基礎を付した科目①は、解答した2科目の得点を合わせて1科目として扱います。
国語は近代以降の文章（古文・漢文を除く）のみ利用します。
- (4) 英語はリーディング及びリスニングを利用します。リーディングとリスニングの配点比は1：1です。
- (5) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみです。

【判定科目について】

- ・「●科目」から3科目以上を受験すること。
- ・高得点の3科目を採用します。
- ・上記の条件を全て満たしていない場合は不合格となります。

● 試験会場

パイロットコースは操縦適性検査を実施することから、実施設備のある本学会場（千葉県銚子市）で入試を実施します。大学へのアクセスは巻末ページを参考にしてください。

● 出願書類

本入試の出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 19 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書
(2) 顔写真（データ）
(3) 調査書
(4) 令和 5 年度大学入学共通テスト成績請求票
(5) 第 1 種航空身体検査基準適合相当証明書
(6) 英語資格証明書（又はスコアレポート）
(7) 在留資格情報届出書※
(8) 日本語能力試験 N1 合格証明書の写し※

※（7）、（8）は該当者のみ提出が必要

● 検定料

検定料は 22 ページを参照してください。

● 出願方法

出願方法は 52～55 ページを参照してください。

● 入試特待生制度について

本入試は、入試特待生制度対象の入試となっており、入試合格者の中から成績順に入試特待生を選抜します。入試特待生には学業支援を目的とした学納金減免の特典が与えられます。成績基準や減免内容などの入試特待生制度に関する詳細は 71 ページを参照してください。

特待生合格の方には特待生合格通知書及び入学手続書類を、一般合格の方には一般合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

社会人入試

社会人入試は、社会経験を積んだ方を対象に、書類審査と面接を通じて能力・適性や意欲・目的意識等を多面的に評価する入試です。

◆ 注意 ◆

- ・看護学部及びパイロットコースは募集しません。
- ・社会人とは、企業の在職者・離職者（夜間又は通信制学校の在学期間を社会人経験に含む）です。

● 出願資格

2023 年 4 月 1 日時点で満 23 歳に達し、出願時に社会人の経験を 5 年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 2018 年 3 月 31 日までに高等学校を卒業した者。ただし、定時制又は通信制課程の高等学校については、2023 年 3 月 31 日までの卒業生又は卒業見込みの者。
- (2) 2023 年 3 月 31 日までに高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者。又は合格見込みの者。
- (3) その他、学校教育法施行規則第 150 条により大学入学資格を有する者。

● 募集人員

募集人員は 12 ページを参照してください。

● 志望学科について

志望できる学科（航空技術危機管理学科はコース）はひとつのみです。

● 入試日程

次の日程で実施します。

出願期間（翌日書類必着）	入試日	合否発表日	入学手続締切
2022 年 11 月 28 日（月） ～12 月 7 日（水）	12 月 18 日（日）	12 月 23 日（金）	2023 1 月 12 日（木）

● 選抜方法

次の方法で入学試験を行い、総合的に選抜を行います。

- (1) 書類審査（出願書類一式）
- (2) 面接

● 時間割

次の時間割で実施します。

試験室入室完了	9 時 40 分
面接	10 時 00 分 ～

● 試験会場

本学会場（千葉県銚子市）で実施します。アクセスは巻末ページを参考にしてください。

● 出願書類

出願には次の書類が必要です。各書類の詳細は 18 ページを参照してください。

(1) Web 入学願書	(4) 経歴書（巻末所定用紙）
(2) 顔写真（データ）	(5) 最終学歴の卒業証明書
(3) 志望理由書（巻末所定用紙）	(6) 在留資格情報届出書*

※（6）は該当者のみ提出が必要

● 検定料及び出願方法

検定料は 22 ページを、出願方法は 52～55 ページを参照してください。

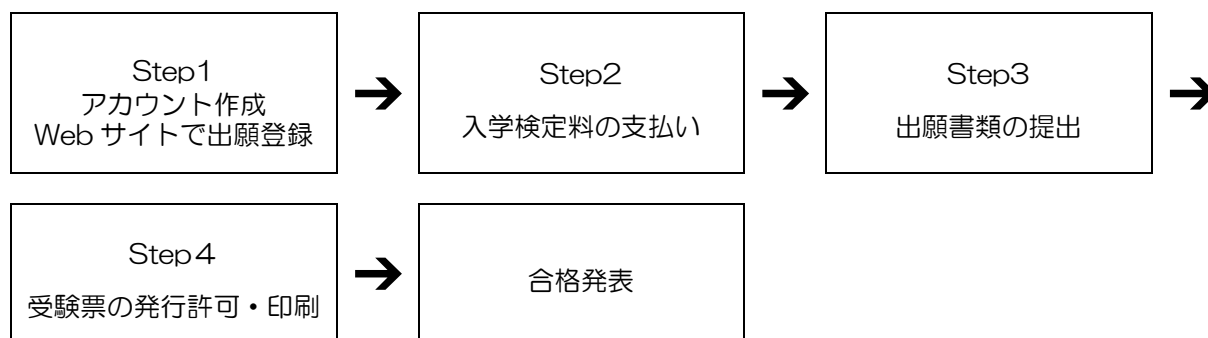
出願について

- 出願方法
- 出願上の注意
- 受験上の注意
- 試験会場一覧

出願方法

インターネット上での出願登録が必須となります（総合型選抜では面談結果で「出願許可」となった方のみ）。出願準備の段階からしっかり確認し、出願を行ってください。

● インターネット出願による出願の流れ



インターネット出願には次の機器が必要です。出願登録前にこれらの準備を行ってください。

◆必要なインターネットの環境

パソコン	Windows :	Microsoft Edge (最新バージョン) Google Chrome (最新バージョン) Firefox (最新バージョン)
	MacOS :	Safari
スマートフォン または タブレット	Android :	5.0 以上
	iOS :	10.0 以上

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・JavaScript を有効にする。
・Cookie を有効にする。

※メールアドレスについて
出願登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール (Gmail や Yahoo!メールなど) や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン (@cis.ac.jp) (@postanet.jp) を受信指定してください。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

※セキュリティソフトについて
セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

◆プリンターの準備

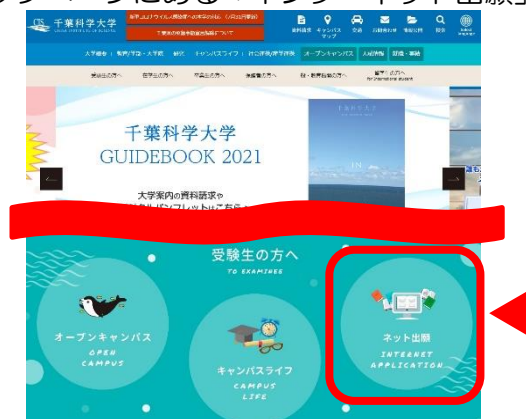
A4 サイズの紙が印刷できるプリンターを用意してください（モノクロ、カラーどちらでも可）。Web 入学願書及び封筒貼付宛名シートの印刷に必要となります。

● Step1 アカウント作成・Web サイトで出願登録

◆千葉科学大学のホームページにアクセスし、トップページにある「インターネット出願」のアイコンから移動します。

URL : <https://www.cis.ac.jp>

スマホ・タブレット
はここからアクセス



※利用する端末でレイアウトが変わることがあります
※デザインやレイアウトは変更することがあります

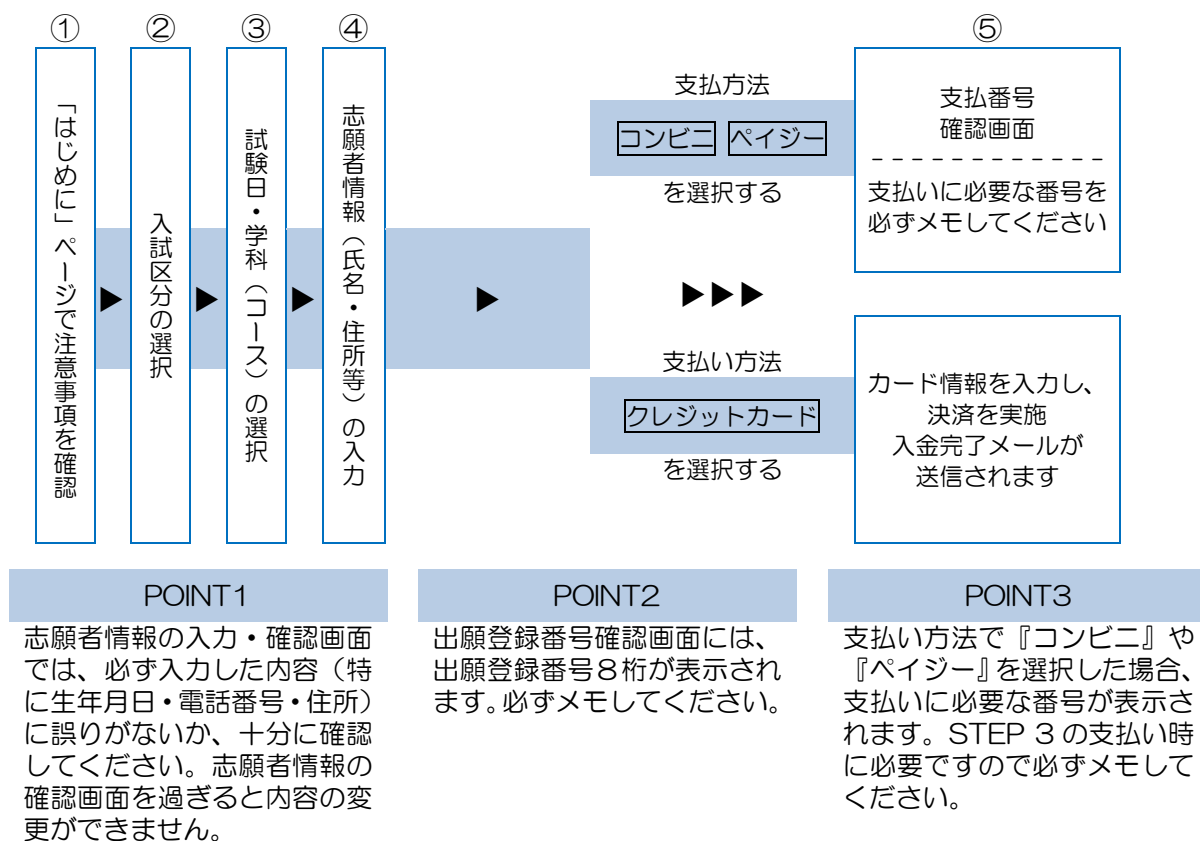
【アカウント作成】Post@net 利用が初めての場合は、以下の手順でアカウントの作成をしてください。

- ① Post@net のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ② 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールの受信から **60 分以内にメール本文のリンクをクリック**して登録を完了させてください。
- ⑤ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

【ログイン】以下手順に従ってログインし、**お気に入り大学に「千葉科学大学」を登録してください。**

- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ② 「学校一覧」から「千葉科学大学」を検索してください。

【出願登録】「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



◆ Q & A ◆

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A Google ツールバーや Yahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバー等をインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイト（www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。

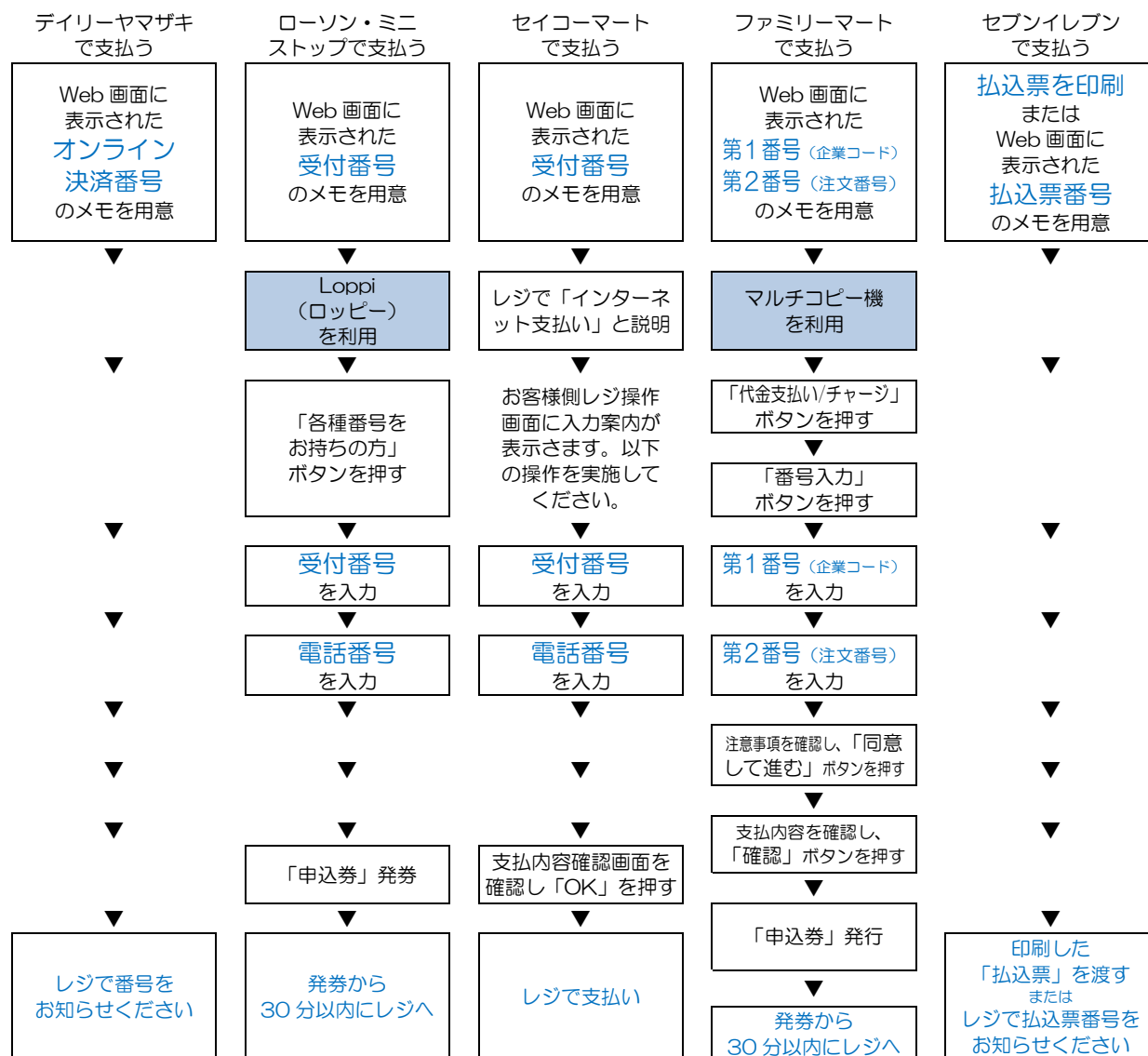
〈例〉 高木 → 高木 山崎 → 山崎 （ローマ数字）Ⅲ → 3

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

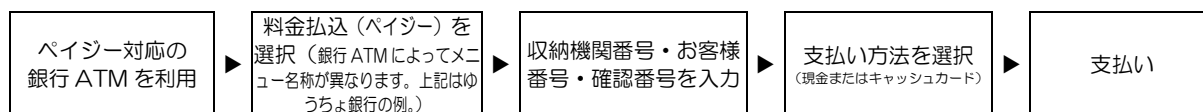
A 別アカウントでの再登録となります。個人情報保護の観点から、メールアドレスを忘れた場合、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスの登録いただくことを推奨します。

● Step2 入学検定料の支払い（コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ）

◆コンビニでの支払方法



◆ペイジー（銀行 ATM）での支払方法



◆ペイジー（ネットバンキング）

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

◆ 注意 ◆

- ・入学検定料の他に別途、払込手数料（900 円）が必要となります。
- ・受験票発行許可後は、大学から特別に許可された場合を除き、入学検定料を返還できません。
- ・入学検定料支払いの領収書は提出不要です。本人控えとして大切に保管してください。
- ・コンビニ支払いで 5 万円を超える場合は別途事務手数料（200 円）が必要になります。

◆ Q & A ◆

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A Post@net にログインし、出願内容一覧の千葉科学大学への出願で「出願内容を確認」をクリックすると支払番号の確認が可能です。

● Step3 出願書類の提出

(1) Web 入学願書・封筒貼付用宛名シートを印刷

Post@net にログインし、出願内容一覧の千葉科学大学への出願で「出願内容を確認」にアクセスしてください。そこから「Web 入学願書」、「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズで印刷してください。

(2) 必要書類を封筒に封入して送付

市販の「角型 2 号封筒 (A4 用紙が折らずに入る封筒)」に印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼り付け、印刷した Web 入学願書を同封して提出してください。

郵送提出の場合は「簡易書留・速達扱い」で最寄りの郵便局から発送してください。市販封筒ではなくレターパックプラス（赤色）を利用して提出することもできます。

◆ 注意 ◆

- ・レターパックプラス（赤色）で郵送する場合は「封筒貼付用宛名シート」は利用せず、直接封筒に必要事項を記入してください。
- ・レターパックプラス（赤色）を利用して、ポスト投函により提出する場合は消印が出願期間内となるか必ず確認してください。**集荷遅れ等による消印超過の場合は出願を受領できない場合があります。**
- ・普通郵便及びレターパックライト（青色）では受領記録を取得できませんので、絶対に利用しないでください。

持込出願

出願期間内であれば大学への持込出願も受け付けます。提出書類を用意し、入試広報部に持参してください。受付時間は平日（土・日・祝日を除く）午前 9 時 00 分から午後 5 時 00 分までです。また、持込出願の場合は事前に入試広報部へ連絡をお願いします。

持込・連絡先	千葉科学大学 入試広報部	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 3 番 TEL：0120-919-126（受験生ホットライン）
--------	-----------------	--

● Step4 受験票の発行許可・印刷

出願書類一式が大学に受領されると、正式に受験を認められ、受験票が印刷できるようになります。受験票が発行可能となると、大学から出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード許可通知」が届きます。メールが届いたら、Post@net にログインし、出願内容一覧の千葉科学大学への出願で「出願内容を確認」にアクセスし、受験票をダウンロードして、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズで印刷してください。

受験票を印刷したら、記載された内容（氏名や志望学科等）を確認してください。

◆ 注意 ◆

Step 1 ～ Step 4 を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に認められ、受験票が発行できます（出願登録・入学検定料支払いが完了していても、出願書類の提出が行われなかった場合や、書類に不備があった場合は、出願したと認められません）。

◆ Q & A ◆

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 入学検定料支払い後の出願情報（入試区分、学部学科等）の変更は認めません。出願登録時に間違いが無いよう確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。

出願上の注意

● 第2志望制度について

特待生推薦入試・一般選抜（前期）A方式・一般選抜（前期）B方式・一般選抜（後期）には第2志望制度を設けています。この制度は、第1志望学科で不合格となった場合でも、第2志望学科で合格定員に欠員が生じている場合に限り、第2志望学科で再度合否判定を行う制度です。第2志望学科を志望する場合は、インターネット出願登録時に第2志望学科を選択してください。選択のない場合は第1志望学科のみとなります。なお、第2志望学科の合否判定には第1志望学科で受験した科目が適用されますので、試験当日の科目の選択には注意してください。適用できない場合は第2志望学科での合否判定を実施しません。また、出願登録後の第2志望学科の追加・変更はできません。

◆ 注意 ◆

- ・パイロットコース及び看護学科は第2志望として選択することができません。
- ・特待生推薦入試及び一般選抜（前期）B方式では、他大学（岡山理科大学、倉敷芸術科学大学）の合否判定制度も対象となります。詳細はそれぞれの入試区分ページを参照してください。

● 受験票の交付について

- (1) 受験票は大学に出願書類一式が届き、内容に不備がないことが確認されてからインターネット出願サイトより発行可能となります。発行可能をお知らせするメールを受領したら、すみやかに各自でダウンロードし印刷を行ってください。
- (2) 試験日2日前になっても受験票発行可能メールが届かない場合は、入試広報部までお問い合わせください。
- (3) 試験当日に受験票を忘れたり紛失してしまった場合は、試験会場で仮受験票を発行しますので、試験会場の監督者に申し出てください。なお、仮受験票の交付時に顔写真付きの証明書（生徒証など）を確認する場合があります。

● 総合型選抜の事前面談の受付連絡について

事前面談の受付連絡は、提出必要書類一式が大学に到着し、内容に不備がないかを確認した後、メールにてお知らせします。締切間近の申込の方以外は面談日2日前までに配信しますが、受信しない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

● パイロットコースの操縦適性検査及び面接の日程・時間割について

パイロットコースではすべての入試で操縦適性検査を実施することから、実施設備のある本学会場（千葉県銚子市）で入試を実施します。集合時間・検査時間等の時間割は出願締切後に調整します。また、志願者多数の場合は別の入試日を設定する場合があります。正式な日程・時間割については受験票によりお知らせします。なお、当初の試験日2日前までに受験票発行許可連絡がない場合は、入試広報部までお問い合わせください。

◆ 注意 ◆

- ・すでにいずれかの入試でパイロットコースに合格している方が、入試特待生チャレンジのために再度受験する場合は、操縦適性検査及び面接を受験する必要はありません。この場合、試験会場は各入試を実施する全ての試験会場から選択することができます。

● 複数回出願時の提出書類について

すでに別の入試で合格した者が特待生のある入試に出願する場合や、不合格等となった者が再度出願する場合、「調査書」・「在留資格情報等届出書」・「日本語能力試験N1 合格証明書」及びパイロットコース志願者の「第1種航空身体検査基準適合相当証明書」・「英語資格証明書」は2回目以降の出願から提出する必要はありません。なお、これら再提出書類の免除は2023年度入試に限ります。

● 在留資格情報の届出と日本語能力試験について

外国籍を有し、日本国の永住許可を得ていない方は、出願時に「在留資格情報等届出書」の提出が必要となります（<https://www.cis.ac.jp/examinfo/pdf/zairyu.pdf> をダウンロード）。この在留資格情報は「留学」の在留資格を有し入学される方を対象とした授業料の一部が減免される「私費外国人留学生特別減免制度」の判定や、留学生寮の案内、入学後の在留資格更新のサポート等に利用されます。

また、外国籍を有し日本国の永住許可を得ていない方で、パイロットコース及び看護学科を志願される方は、入学後すぐに高度な日本語会話などの能力が必要となりますので、出願時に「日本語能力試験N1の合格証明書の写し」の提出が必要となります。但し、N1の合格証明書の写しについては、日本の中学校及び高校を卒業した方（見込み含む）は不要です。

受験上の注意

● 試験会場

- (1) 同じ受験地名でも入試区分及び日程によって、試験会場が異なる場合があります。詳細は各入試区分ページで確認し、会場を間違えないように注意してください。
- (2) 出願後、会場の変更はできません。
- (3) 本学（銚子）会場以外での受験者は、試験会場となる施設への問い合わせはできません。不明な点がある場合は、入試広報部（受験生ホットライン：0120-919-126）までお問い合わせください。
- (4) 試験日前では、試験会場の下見として建物内に入ることはできません。下見が必要な場合は建物の場所を確認するにとどめてください。
- (5) 本学会場以外の試験会場は、駐車場がない場合がありますので公共交通機関をご利用ください。

● 試験当日の注意事項

- (1) 試験室への入室開始時刻は午前9時00分を予定しています。試験室には必ず指定時刻までに入室し、指定された座席に着席してください。
 - (2) 筆記用具や時計は必ず持参してください。貸し出しは行いません。
 - (3) 遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。
 - (4) 昼食は必要に応じて各自で用意してください。ごみが出た場合は各自で持ち帰ってください。
 - (5) 試験会場付近で合否電報や下宿紹介などの勧誘を行っている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。このことによりトラブルが発生した場合、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。
 - (6) 試験当日に、学校保健安全法施行規則によって出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等に伝染の恐れがあるため、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医や医師において伝染の恐れがないと認められた場合にはこの限りではありません。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置や入学検定料の返還はありません。体調管理には十分気を付けてください。
- ※新型コロナウイルス感染症については対応が異なりますので2ページも確認してください。

● 試験時間中の注意事項

- (1) 試験室では監督者の指示に従ってください。
- (2) 筆記試験の時間中、机の上に置けるものは次のとおりです。
 - ① 受験票 ② 黒鉛筆、シャープペンシル ③ 消しゴム ④ 鉛筆削り（電動式は不可）
 - ⑤ 時計（アラーム機能は使用しないこと。通信機能付腕時計型携帯端末は不可）
- (3) 携帯電話等の電子機器（通信機能付腕時計型携帯端末を含む）は試験室に入る前に必ず電源を切
ってかばんなどにしまってください。試験時間中に着信音やマナーモードの振動音等が発生した
場合は、監督者が受験者の許可を得ずにかばんごと試験室の外に持ち出すことがあります。
- (4) 試験中の発病又は用便等、やむを得ない場合は手を挙げて監督者の指示に従ってください。

● 不正行為の取扱いについて

入学者選抜において、以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合は、その場
で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の入学者選抜も全て無効とします。また、これを含めて受験料は一切
返還しません。

- 1) カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる
行為など）。
- 2) 使用を禁じられた用具を使用する行為。
- 3) 試験開始の合図の前に、問題冊子を開く行為や解答を始める行為。
- 4) 解答終了の合図の後に、筆記用具を持つ行為や解答を続ける行為。
- 5) 試験時間中に、他の受験者に対して便宜をはかるような行為。
- 6) 試験時間中に、携帯電話やスマートフォンなどの電子機器を身につける行為。
- 7) 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為。
- 8) 試験室（Web 面接[面談]では接続している部屋等）において、試験監督者（面談対応者）などの
指示に従わない行為。
- 9) 受験者本人になりすまして試験を受ける行為。
- 10) その他、試験の公平性を損なう行為。

Web 面接（面談）について

総合型選抜・公募制推薦入試・薬学部特色選抜では、「Zoom ビデオコミュニケーションズ」が提供する Web 会議サービス「Zoom」を利用したインターネット接続によるオンライン型の面接（面談）を実施します。

事前に当日に利用する端末で「Zoom」アプリをインストールしておいてください。アカウントを作成する必要はありません。

「Zoom」アプリの利用方法は、インターネット出願サイト上で公開する「千葉科学大学 Web 面接マニュアル」を必ず確認してください。また、試験当日に正常に接続できるかを確認するため、事前に「接続テスト」を実施します。接続テストの詳細は、申込み者に対して個別にお知らせします。

この他、以下の注意事項を必ず確認してください。

- (1) Web 面接（面談）は、自宅や在学する高校など、騒音が少なく集中できる環境で参加してください。また、高校内で参加する場合は、あらかじめ在学する高等学校等の了承を得てください。
- (2) 実施時は受験生以外が在室しないようにしてください。
- (3) 実施時に手元に置ける資料は、「千葉科学大学 Web 面接マニュアル」のみです。
- (4) マイクやインカメラを内蔵したスマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどで接続することができます。また、デスクトップパソコンで接続することも可能ですが、外付けマイク・カメラが必要となる場合があります。バーチャル背景は使用できません。
- (5) 実施時に電波状況が不安定となることがないように注意してください。各キャリアの通信容量超過による回線速度制限下での接続はご遠慮ください。
- (6) スマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなどのモバイル端末を利用して接続する場合、面談中にバッテリーの残量不足にならないよう注意してください。
- (7) 「Zoom」アプリには OS のバージョンや端末の処理能力など、最低限必要なスペックが定められています。事前に「Zoom ヘルプセンター」から必要な要件を確認してください。

◆ 注意 ◆

- 実施当日の機材トラブルなどにより **正常に実施できなかった場合、別の日程を設定する場合があります。**
- 接続に利用する端末や通信に必要な費用は志願者負担となります。
- データ通信料が高額になる場合があります。Wi-Fi 環境での使用をおすすめします。
- 面談に関する内容は、すべて録画及び録音を禁止します。
- 他の受験生との公平性を欠く行為、個別面談に相応しくない行為は絶対に行わないでください。
- 接続に利用する端末や、Web 面談に必要な通信環境などを用意できない場合は、申込み前にあらかじめ入試広報部に申し出てください。

試験会場一覧

札幌会場	
施 設 名	代々木ゼミナール 札幌校
対象入試	A 方式
アクセス	●JR札幌駅北口より徒歩約 1 分
住 所	札幌市北区北七条西 2-5

仙台会場	
施 設 名	ベルエア会館
対象入試	特待生推薦入試、 A 方式、B 方式、後期
アクセス	●JR仙台駅西口より徒歩約 12 分 ●市営地下鉄東西線青葉通一番町駅より徒歩約 5 分
住 所	仙台市青葉区一番町 1-4-3

水戸会場①	
施 設 名	早稲田予備校 水戸校
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●JR水戸駅北口より徒歩約 1 分
住 所	水戸市宮町 1-3-38-4F

水戸会場②	
施 設 名	水戸駿優予備学校（本部校舎）
対象入試	A 方式
アクセス	●JR水戸駅北口より徒歩約 3 分
住 所	水戸市三の丸 1-1-42

さいたま会場	
施 設 名	新宿セミナー 大宮校
対象入試	A 方式
アクセス	●JR大宮駅東口より徒歩約 3 分
住 所	さいたま市大宮区仲町 1-47 大宮 SG ビル 5F

東京会場①	
施 設 名	TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR東京駅日本橋口より徒歩約 4 分 ●地下鉄日本橋駅 A1 出口より 徒歩約 1 分
住 所	中央区八重洲 1-2-16 TG ビル

東京会場②	
施 設 名	TKP 東京駅カンファレンスセンター
対象入試	A 方式、後期
アクセス	●JR東京駅八重洲口より徒歩約 1 分
住 所	中央区八重洲 1-8-16 新槇町ビル 11F

新潟会場	
施 設 名	代々木ゼミナール 新潟校
対象入試	A 方式
アクセス	●JR新潟駅万代口より徒歩約 3 分
住 所	新潟市中央区弁天 1-4-18

甲府会場	
施 設 名	古名屋ホテル
対象入試	A 方式
アクセス	●JR甲府駅より徒歩約 8 分
住 所	甲府市中央 1-7-15

静岡会場	
施 設 名	静岡学園早慶セミナー
対象入試	A 方式
アクセス	●JR静岡駅南口より徒歩約 7 分
住 所	静岡市駿河区八幡 1-1-1

長野会場	
施 設 名	長野ターミナル会館
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●JR長野駅善光寺口より徒歩約 8 分
住 所	長野市中御所岡田 178-2

名古屋会場①	
施 設 名	安保ホール
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●JR名古屋駅より徒歩約 3 分 ●名鉄名古屋駅より徒歩約 4 分 ●近鉄名古屋駅より徒歩約 4 分
住 所	名古屋市中村区名駅 3-15-9

名古屋会場②	
施 設 名	プライムセントラルタワー名古屋駅前店
対象入試	B 方式
アクセス	●名古屋市営桜通線 名古屋駅 1 出口 徒歩 4 分 ●JR東海道本線 名古屋駅 桜通口 徒歩 7 分
住 所	名古屋市中区名駅 2-27-8 名古屋プライムセントラルタワー 13 階

大阪会場①	
施 設 名	ティーオージー 大阪駅前第3ビル
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●JR東西線 北新地駅より徒歩約 5 分 ●地下鉄 梅田駅より徒歩約 8 分 ●JR大阪駅より徒歩約 8 分
住 所	大阪市北区梅田 1-1-3-1700 大阪駅前第3ビル 17 階

大阪会場②	
施 設 名	TKPガーデンシティ東梅田
対象入試	B 方式
アクセス	●JR大阪駅より徒歩約 4 分 ●地下鉄 東梅田駅より徒歩約 1 分
住 所	大阪府大阪市北区曽根崎 2 丁目 11-16 梅田セントラルビル 7F

姫路会場	
施 設 名	BIZ SPACE HIMEJI
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR姫路駅より徒歩約 7 分 ●山陽電鉄山陽姫路駅より徒歩約 6 分
住 所	姫路市本町 127 大手前ダイネン BLD.Ⅱ

松江会場	
施 設 名	松江テルサ
対象入試	B 方式
アクセス	●JR松江駅より徒歩約 1 分
住 所	島根県松江市朝日町 478-18

岡山会場	
施 設 名	岡山理科大学（岡山キャンパス）
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR岡山駅より岡電バス 岡山理科大学行き約 20 分 ●JR法界院駅より徒歩約 20 分
住 所	岡山市北区理大町 1-1

倉敷会場	
施 設 名	倉敷芸術科学大学
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR新倉敷駅より両備バス 倉敷芸術科学大学行き約 20 分
住 所	倉敷市連島町西之浦 2640

広島会場	
施 設 名	広島 YMCA
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR広島駅より徒歩約 20 分
住 所	広島市中区八丁堀 7-11

高松会場	
施 設 名	高松東急 REI ホテル
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR 高松駅より徒歩約 7 分
住 所	高松市兵庫町 9-9

松山会場	
施 設 名	ホテルマイステイズ松山
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●JR 松山駅より徒歩約 10 分 ●伊予鉄道 大手町駅より徒歩約 3 分
住 所	松山市大手町 1-10-10

福岡会場②	
施 設 名	TKP 博多駅前シティセンター
対象入試	A 方式
アクセス	●JR 博多駅博多口より徒歩約 2 分 ●地下鉄博多駅博多口より徒歩約 2 分
住 所	福岡市博多区博多駅前 3-2-1

那覇会場②	
施 設 名	ビジネスセンター KEEP FRONT
対象入試	A 方式
アクセス	●路線バス バス停(中之橋)より徒歩約 2 分 ●路線バス バス停(泊高橋)より徒歩約 6 分 ●モノレール美栄橋駅より徒歩約 8 分
住 所	那覇市泊 2 丁目 1-18

今治会場	
施 設 名	岡山理科大学（今治キャンパス）
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR 今治駅より岡山理大経由イオンモ ール今治新都市シャトルバス約 6 分 ●JR 今治駅より徒歩約 20 分
住 所	今治市いこいの丘 1-3

福岡会場①	
施 設 名	リファレンス駅東ビル貸会議室
対象入試	特待生推薦入試、B 方式
アクセス	●JR 博多駅筑紫口より徒歩約 4 分 ●地下鉄博多駅筑紫改札口より徒歩約 4 分
住 所	福岡市博多区博多駅東 1 丁目 16-14

那覇会場①	
施 設 名	那覇尚学院
対象入試	特待生推薦入試
アクセス	●路線バス バス停(上之屋)より徒歩約 5 分 ●モノレール美栄橋駅より徒歩約 14 分
住 所	那覇市泊 2-17-4

銚子会場	
施 設 名	千葉科学大学（本部キャンパス）
対象入試	特待生推薦入試、A 方式、 B 方式、後期、社会人
アクセス	●JR 銚子駅より千葉交通バス 千葉科学大学行き約 10 分 千葉科学大学本部前下車（終点）
住 所	銚子市潮見町 3 番

合否発表・入学手続き等について

- 合否発表等について
- インターネットによる合否案内の操作手順
- 入学手続き等について
- 入学前教育
- 成績の開示
- 個人情報の取り扱い
- 学納金等一覧
- 入試特待生制度

合否発表等について

● 合否発表について

合否発表は以下の方法で実施します。

(1) 合格者への通知

合格者には合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。また、特待生選抜を行う入試では特待生として合格した者に特待生種別を記載した特待生合格通知書及び入学手続き書類を、一般合格した者には一般合格通知書と入学手続き書類を郵送します。なお、発送は合否発表日に行いますが、地域によっては配達されるまで2～3日かかる場合があります。また、インターネットによる合否案内で合格を確認したのち、合否発表日から3日たっても合否通知書が届かない場合は入試広報部までお問い合わせください。なお、合格通知書は再発行できませんので、大切に保管してください。

(2) 不合格者への通知

本学は、不合格者には通知書を発行しません。インターネットによる合否案内で「不合格」と案内された方には、これを正式な通知とします。

● 他学科合格について

本冊子掲載の一般選抜では、「他学科合格」を発表する場合があります。「他学科合格」は、志望した学科（第2志望を含む）で不合格となった者が、他学科（航空技術危機管理学科はコース）の合格ラインを上回っている場合、他学科で合格とする制度です。

他学科合格を実施する場合、対象となる入試の合否発表日翌日より大学から志願者本人に電話等により連絡を行い、入学の意思が確認できた場合に「他学科合格」として発表します。他学科合格となった者には合格通知書等を発行・郵送します。

● 補欠合格候補と追加合格（繰り上げ合格）について

本冊子掲載の入学試験では、「補欠合格候補」を発表する場合があります。「補欠合格候補」は合格に至らなかった者で、他入試区分の合否選考や合格者の手続状況等により、「追加合格」として繰り上げ合格の候補となる者です。

補欠合格候補の発表は「インターネットによる合否案内」により行います。なお、補欠合格候補の通知書は発行しませんが、追加合格となった者には合格通知書等を発行・郵送します。

補欠合格候補者の中から追加合格者を選出する場合、以下の期日までに大学から志願者本人に電話等により連絡を行い、入学の意思を確認できた場合に「追加合格」として発表します。以下の期日までに大学から「追加合格」の連絡がなかった場合、以降の日程で「追加合格」は実施しません。

なお、補欠合格候補でも、追加合格の連絡を待たず、別の入試を受験することも可能です。

入試区分	大学からの追加合格連絡期日	追加合格した場合の入学手続期限
全専願制入試、特待生推薦入試 及び社会人入試	追加合格を実施しない	
一般選抜（前期）A方式	2月24日（金）	3月10日（金）
一般選抜（前期）B方式	3月24日（金）	3月31日（金）
一般選抜（後期）	追加合格を実施しない	
大学入学共通テスト利用入試（前期）	2月24日（金）	3月10日（金）
大学入学共通テスト利用入試（中期）	3月15日（水）	3月24日（金）
大学入学共通テスト利用入試（後期）	追加合格を実施しない	
パイロットコース大学入学共通テスト利用入試	2月24日（金）	3月10日（金）

◆ 注意 ◆

- 正式な合格者については、インターネット合否案内は補助手段となります。誤操作、見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の手続きは認めませんので 67 ページをよく読んでから利用してください。
- 追加合格や部分合格、他学科合格について、選考や発表、及びこれらの検討状況に関する問い合わせには応じられません。

● 部分合格について（パイロットコースに限る）

パイロットコースの入学試験では、合否発表の際に「部分合格」として発表する場合があります。「部分合格」の対象者は次のとおりです。

- ①書類審査及び面接が合格基準に達している者 部分合格（書類審査・面接）
- ②操縦適性検査〔FTD〕が合格基準に達している者 部分合格（操縦適性検査）

部分合格の発表は「インターネットによる合否案内」により行います。なお、部分合格の通知書は発行しません。

受験した入試で「部分合格」となった者は、当該の入学試験では最終合格とはなりません。次回以降のパイロットコース選抜入試の受験時に次のとおりに一部の試験内容を免除します。

- ①に該当する者… 次回以降の受験時に書類審査及び面接を免除します。次回以降のパイロットコース選抜入試に出願する場合、インターネット出願サイトより新規出願と同様に出願を行ってください。前回受験時に英語資格・スコアが未取得の場合で、新たに取得した場合は、英語資格・スコアを提出してください。未取得のままの場合は、パイロットコース英語資格受検計画書を再度提出する必要はありません。
- ②に該当する者… 次回以降の受験時に操縦適性検査を免除します。次回以降のパイロット選抜入試に出願する場合、インターネット出願サイトより専用の入試区分を選択し、部分合格を得た入試の「受験番号」と「生年月日」を入力してください。

なお、部分合格を得た場合は他の選抜区分でも有効となります（例えば、特待生推薦入試で操縦適性検査部分合格を得て一般選抜（前期）A方式に出願した場合、操縦適性検査は免除され筆記試験と書類審査及び面接のみの受験となります）。また、「部分合格」は当該の入試年度期間中は有効となりますが、翌年度以降の入試では無効となりますので、注意してください。

インターネットによる合否案内の操作手順

インターネットにより入試結果を確認することができます。利用方法については次のとおりですので、よく読んでから利用してください。

① パソコン・スマートフォンで閲覧することができます。 https://www.postanet.jp/gouhi/032525/ にアクセスしてください	QR コード	
② あなたの受験番号（6 桁）、誕生日（4 桁）を入力してください。	▶ 受験番号、誕生日を 半角で入力してください。 例) F12345 例) 11 月 7 日→1107	千葉科学大学 あなたの受験番号を入力してください。 F12345 あなたの誕生日を 4 桁で入力してください。 1107 よろしいですか はい
③ 表示された内容を確認してください。	▶ 誤りがなければ、「はい」をクリックしてください。	千葉科学大学 総合型選抜Ⅰ期 受験番号 F12345 誕生日 1107 よろしいですか？ はい いいえ
④ 合否結果が画面に表示されます。		

◆ 注意 ◆

- (1) 上の図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。
- (2) 本システムの利用は発表日の午前 10 時 00 分から翌々日の午後 11 時 59 分までです。
- (3) 合格は合格通知書をもって正式通知とします。
- (4) 利用開始直後の時間帯は混雑することがあります。接続できない場合は少し時間をおいてから利用してください。
- (5) 入試特待生を選抜する総合型選抜、特待生推薦入試、一般選抜（前期）A 方式、一般選抜（前期）B 方式、大学入学共通テスト利用入試（前期）及びパイロットコース大学入学共通テスト利用入試では、特待生として合格した者を「特待生合格」、特待生とならず合格した者を「一般合格」として発表します。特待生として合格した場合でも本システムでは特待生種別は発表しません。特待生種別は合格通知書で確認してください。
- (6) 操作方法に関しての問い合わせには応じられません。
- (7) 受験生以外の方からの受験番号等の個人情報に関する問い合わせには応じられません。

入学手続き等について

● 入学手続きについて

合格者には、合格通知書とともに入学手続きに関する書類等を送付します。受領後は指示に従って入学手続きを行ってください。

なお、以下の期限までに入学手続き（納付金の納入）を完了していない場合は、入学することができませんので注意してください。

本学の入学手続きは、必要書類の提出、納付金の入金と入学宣誓式で入学者本人が宣誓署名を行うことで入学手続きが完了します。

入試区分	手続期限	手続内容
総合型選抜入試Ⅰ期	2022年11月22日（火）	入学金、春学期納付金（春学期授業料＋春学期施設設備費）を一括納入してください。納付金等の詳細は71ページを参照してください。
総合型選抜入試Ⅱ期	2022年12月15日（木）	
総合型選抜入試Ⅲ期	2023年2月24日（金）	
総合型選抜入試Ⅳ期	2023年3月24日（金）	
薬学部特色選抜（医療振興型・後継者（薬剤師）育成型）	2022年12月15日（木）	
指定校推薦入試	2022年12月15日（木）	
公募制推薦入試	2022年12月15日（木）	
特待生推薦入試	2023年1月19日（木）	
一般選抜（前期）A方式	2023年2月24日（金）	
一般選抜（前期）B方式	2023年3月24日（金）	
一般選抜（後期）	2023年3月31日（金）	
大学入学共通テスト利用入試（前期）	2023年2月24日（金）	
大学入学共通テスト利用入試（中期）	2023年3月15日（水）	
大学入学共通テスト利用入試（後期）	2023年3月31日（金）	
パイロットコース大学入学共通テスト	2023年2月24日（金）	
社会人入試	2023年1月12日（木）	

◆ 注意 ◆

- （1）いったん納入された入学金はいかなる理由があっても返還しません。
- （2）合格通知に同封する「振込依頼書」を用いて、金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口で振り込んでください。
- （3）ATM（現金自動預入払機）からの振り込みやネットバンキングなどの振込依頼書を利用しない振り込みは本人確認が困難となるため、絶対にしないでください。
- （4）入学手続きは期限を厳守してください。振込日が締切日当日の場合は、銀行窓口にてその日の打電となるか必ず確認してください。

● 入学手続き後の入学辞退

併願制入試である特待生推薦入試、一般選抜（前期）A方式、一般選抜（前期）B方式、一般選抜（後期）、社会人入試、大学入学共通テスト利用入試（前期・中期・後期）、パイロットコース大学入学共通テスト利用入試のいずれかの入試に合格し、入学手続きを行った後、やむを得ない理由によって入学辞退を希望し、以下の期限までに申請を行った者には、納入した納付金を4月末日までに返還します（入学金を除く）。なお、2月24日（金）17時00分必着までに申請を行った者には、3月末日までに返還します。詳細は合格者に送付する入学手続書類を参照してください。

入学辞退申出期日	特待生推薦入試： 3月10日（金）17時00分まで
	その他の入試： 3月31日（金）17時00分まで

入学前教育

合格者を対象に、入学までの学力及び学習意欲向上のため、入学前教育を行います。

成績の開示

本学では、事前に申請があれば、以下の方法により入学試験の成績開示を行います。また、成績開示は受験者本人であることを確認し、本学で行います。来学時は受験票及び身分証明書等を必ず持参してください。

(1) 本学独自の入学試験

申請及び開示期間：各試験の合否発表日の翌日から 2023 年 3 月 31 日（金）まで
（土・日・祝日をのぞく）の 9 時 00 分～17 時 00 分

条件：事前に申請した上で、上記期間内に本人が受験票及び身分証明書を本学に持参すること。

(2) 大学入学共通テストを利用する入学試験

申請及び開示期間：2023 年 4 月 10 日（月）～4 月 17 日（月）まで（土・日・祝日をのぞく）の 9 時 00 分～17 時 00 分

条件：事前に申請した上で、上記期間内に本人が大学入学共通テストの受験票及び本学の受験票、身分証明書を本学に持参すること。

◆ 注意 ◆

・面接及び書類審査、パイロットコースの操縦適性検査に関する事項は成績の開示を行いません。

個人情報の取り扱い

出願及び入学手続きに際し、お知らせいただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入試の実施、合否発表、入学手続き、入学前教育、入学者選抜研究と、これらに付随する入試に関する資料の作成を行うために利用します。また、合格者の入学後の教務関係（学籍・修学指導等）、学生支援関係（健康管理、在留資格の更新、奨学金申請等）にも利用します（修学上の配慮を希望し許可された場合はこれらに含みます）。

なお、高大連携の観点から修学状況及び卒業後の進路等について出身学校等に情報提供することもあります。

これらの個人情報は、本学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用いたしません。

学納金等一覧表

(単位：円)

● 薬学部 入学金 300,000 円、学友会費 25,000 円 [初年度のみ]

学科	納付区分	授業料	実験・実習費※1	施設設備費	合計
薬学科 (6 年制)	春学期納付金	610,000	—	225,000	835,000
	秋学期納付金	610,000	200,000	225,000	1,035,000
	合計	1,220,000	200,000	450,000	1,870,000

※1 薬学部薬学科 (6 年制) は2年次より実験実習費が年額 260,000 円になります。

● 危機管理学部 入学金 250,000 円、学友会費 25,000 円 [初年度のみ]

学科	納付区分	授業料	実験・実習費	施設設備費	合計
危機管理学科	春学期納付金	393,750	—	105,000	498,750
	秋学期納付金	393,750	52,500	105,000	551,250
	合計	787,500	52,500	210,000	1,050,000
保健医療学科※2	春学期納付金	446,250	—	183,750	630,000
	秋学期納付金	446,250	210,000	183,750	840,000
	合計	892,500	210,000	367,500	1,470,000
航空技術危機管理学科 航空マネジメントコース※3	春学期納付金	393,750	—	105,000	498,750
	秋学期納付金	393,750	52,500	105,000	551,250
	合計	787,500	52,500	210,000	1,050,000
航空技術危機管理学科 航空マネジメントコース以外※4	春学期納付金	446,250	—	183,750	630,000
	秋学期納付金	446,250	210,000	183,750	840,000
	合計	892,500	210,000	367,500	1,470,000
動物危機管理学科	春学期納付金	446,250	—	183,750	630,000
	秋学期納付金	446,250	210,000	183,750	840,000
	合計	892,500	210,000	367,500	1,470,000

※2 細胞検査士養成プログラムは3～4年次に別途30万円程度の費用がかかる予定です。

※3 航空マネジメントコースは留学に必要な費用が別途必要となる場合があります。

※4 パイロットコースでは、学費以外に米国及び日本国内で行う訓練費用として標準額の1,600万円を納入していただきます。また、留学にあたっての渡米費用、留学中の生活費、標準の訓練時間を超過した場合の費用、国内訓練先での生活費並びに航空燃料の大幅な高騰が発生した場合などの費用は別途かかります。その他、国家試験費・身体検査費・訓練時教材費など別途必要となります。具体的な金額や納入方法等については別途お知らせします。

● 看護学部 入学金 250,000 円、学友会費 25,000 円 [初年度のみ]

学科	納付区分	授業料	実験・実習費	施設設備費	合計
看護学科	春学期納付金	446,250	—	183,750	630,000
	秋学期納付金	446,250	420,000	183,750	1,050,000
	合計	892,500	420,000	367,500	1,680,000

◆ 注意 ◆

- (1) 入学金及び学友会費は入学年度のみ必要です。
- (2) 学友会費の納入は秋学期となります。
- (3) 選択した科目によっては、別途費用が発生する場合があります。
- (4) 実験・実習費は、入学年次の春学期納付金が高額となるため秋学期に1年分を徴収します。2年次以降は春学期、秋学期に分割して納付していただきます。
- (5) 上記以外に大学指定ノートパソコン(16万円程度)の購入を推奨させていただきます。大学指定ノートパソコンの詳細は合格者に別途ご案内します。

入試特待生制度『ジブン押しチケット』＜総合型選抜＞

総合型選抜では、一定の基準を満たした方に対して、学業支援を目的とした入試特待生制度が設けられています。この制度は、「学部・学科の「アドミッション・ポリシー」にかなう人物の中から、入学後は他の在学生の模範となり学修や諸活動に積極的に取り組むことができ、卒業後は、社会に貢献できる人物」を特待生として選定します。

〔総合型選抜〕

学部	特待生種別	総合型選抜（Ⅰ～Ⅳ）	期間	減免内容
		対象人数		
薬	特待生 S	2 名	6 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	5 名		授業料部分の 50%免除
学部	特待生種別	総合型選抜（Ⅰ～Ⅳ）	期間	減免内容
		対象人数		
危機	特待生 S	8 名	4 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	20 名		授業料部分の 50%免除
学部	特待生種別	総合型選抜（Ⅰ～Ⅳ）	期間	減免内容
		対象人数		
看護	特待生 S	2 名	4 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	5 名		授業料部分の 50%免除

応募基準

次の基準のいずれかを満たす応募者のうち、書類審査及び面談結果（パイロットコースでは操縦適性検査を含む）を総合的に判定して特待生合格者を決定します。

- ・ 高等学校調査書の学習成績の状況（評定平均値）が 3.2 以上であること
 - ・ 3 年間の欠席日数が 10 日以内（3 年の 1 学期もしくは前期まで）であること
 - ・ 各種英語資格で CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）A2 以上のスコア（級）※を取得していること
- ※CEFR A2 以上は 例えば実用英語技能検定（英検）の準 2 級以上、GTEC スコア 690 以上、TOEIC® L&R + S&W スコア 385 以上等

◆ 注意 ◆

- （1）表記載の特待生枠はⅠ期～Ⅳ期の通算となり、定員（42 名）に達し次第終了します。
- （2）特待生の挑戦は 1 回のみとなります。
- （3）本学が設ける他の学生納付金減免制度と重複した場合、重複して適用はされず、原則として減免額のより多い方が適用されます。

◆ 入試特待生を取り消す場合 ◆

入試特待生として入学した場合、本学の入試特待生規程に基づき、毎年の学年度末の学科教員との面談により次年度の特待生資格継続の審査を行います。入試特待生が次のいずれかに該当する場合は、その資格が取り消される場合があります。

- （1）年度毎に学科長と面談し学業成績が著しく低下していることが認められた場合。
- （2）年度終了時点の単年度 GPA が 1.5 未満となった場合。
- （3）年度終了時点の出席率が 80%未満となる学年が 2 年連続となった場合。
- （4）留年となった場合。
- （5）学生としての本分に反する行為があった場合。
- （6）特待生として不適切な行為があった場合。
- （7）学生納付金を滞納した場合。

※（5）～（7）については学期途中でも取り消しの対象となる場合があります。

入試特待生制度＜特待生推薦・一般選抜(前期)・大学入学共通テスト利用(前期・パイロット)＞

特待生推薦入試、一般選抜（前期）A 方式、一般選抜（前期）B 方式、大学入学共通テスト利用入試（前期）及びパイロットコース大学入学共通テスト利用入試では、以下の基準を満たした合格者に対して、学業支援を目的とした入試特待生の特典が与えられます。

この制度は、総合型選抜入試、指定校推薦入試、公募制推薦入試において合格した方も、合格した学科（航空技術危機管理学科は合格したコース）に限りチャレンジすることが可能です。

〔学校推薦型選抜〕

入試区分	学部	人数	期間	対象	減免内容
特待生推薦入試	全学部	最大 5 名	1 年間	合格者のうち成績上位者から 最大5名を対象	学費（授業料、実験・実習費、 施設設備費）全額を免除。 ただし、入学金及び学友会費を除く

〔一般選抜〕

学部	特待生種別	一般選抜			大学入学共通テスト利用入試		期間	減免内容
		得点率	対象人数		得点率	対象人数		
			前期 A	前期 B		前期		
薬	特待生 S	85%以上	若干名	若干名	75%以上	若干名	6 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	80%以上	若干名	若干名		若干名		授業料部分の 50%免除

学部	特待生種別	一般選抜			大学入学共通テスト利用入試		期間	減免内容
		得点率	対象人数		得点率	対象人数		
			前期 A	前期 B		前期・パイロット		
危機	特待生 S	85%以上	若干名	若干名	75%以上	若干名	4 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	80%以上	若干名	若干名		若干名		授業料部分の 50%免除

学部	特待生種別	一般選抜			大学入学共通テスト利用入試		期間	減免内容
		得点率	対象人数		得点率	対象人数		
			前期 A	前期 B		前期		
看護	特待生 S	85%以上	若干名	若干名	75%以上	若干名	4 年間	授業料部分の 100%免除
	特待生 A	80%以上	若干名	若干名		若干名		授業料部分の 50%免除

◆ 注意 ◆

- （１）入試得点率を満たしていても成績順位によっては下位の特待生種別となる場合、もしくは特待生となれない場合があります。
- （２）一般選抜（前期）A方式の人数は2日間の合計人数です。
- （３）本学が設ける他の学生納付金減免制度と重複した場合、重複して適用はされず、原則として減免額のより多い方が適用されます。

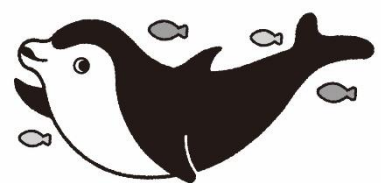
◆ 入試特待生を取り消す場合 ◆

入試特待生として入学した場合、本学の入試特待生規程に基づき、毎年の学年度末の通算成績により次年度の特待生資格継続の審査を行います。入試特待生が次のいずれかに該当する場合は、その資格が取り消される場合があります。

- （１）修得単位数が各学科の定める進級要件を満たさない場合。
- （２）各学年度末における成績が、所属学科の同一学年の一定の成績順位（年度末在籍者数の上位3分の1以上）を満たしていない場合。
- （３）学生としての本分に反する行為があった場合、また、特待生として不適当と認められた場合。
- （４）学生納付金を滞納した場合。

※（３）、（４）については学期途中でも取り消しの対象となる場合があります。

MEMO



千葉科学大学
マスコットキャラクター
「アシスくん」

出願に利用する書類

- 総合型選抜（志望理由書・課題レポート）
- 公募制推薦入試 志望理由書
- 公募制推薦入試 推薦書
- 薬学部特色選抜 入学願書
- 薬学部特色選抜 推薦書
- パイロットコース英語資格受検計画書
- 学校推薦型選抜（加計学園3大学合同入学者選抜）推薦書
- 他大学 合否判定申請書
- 社会人入試 経歴書

MEMO



千葉科学大学
マスコットキャラクター
「アシスくん」

千葉科学大学
総合型選抜（エントリーシート）

受付 番号	※この欄は記入しない
----------	------------

選抜区分	Ⅰ期 ・ Ⅱ期 ・ Ⅲ期 ・ Ⅳ期	申込区分	通常面談 ・ 特待生面談
志望学科	学科	保健医療学科・航空技術危機管理学科は必ず記入 コース	

フリガナ		男 ・ 女
氏 名		
生年月日	(西暦) 年 月 日 (歳)	

写真貼付欄
縦 4cm×横 3cm

連絡先	電話番号	自宅電話 -
		WEB 面談時の接続トラブル時に使用するため、必ず面談者本人の電話番号を記入すること。 携帯電話 -
	E-mail	受付完了メール送信及び WEB 面談に必要となるため、判読できるよう丁寧に記入すること。 @

出身高校	都 道 府 県	国立・公立 私立	高等学校	科	コース
卒業・高卒認定 合格年月日	(西暦) 年 月 卒業 ・ 卒業見込 ・ 合格 ・ 合格見込み				

学歴及び職歴

中学校卒業から現在までの学歴(予備校、大学、専門学校等を含む)及び職歴を記入すること。

学歴・職歴	都道府県	期 間
中学校卒業		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月
		年 月 ～ 年 月

自己評価

自分の性格を分析し、 記入すること。											
好きな科目、嫌いな科目 を記入すること。											
高校3年間で努力した点を自己評価し、該当の符号を○で囲むこと					次の項目を自己評価し、該当の符号を○で囲むこと						
優れている ← → 劣っている					優れている ← → 劣っている						
学 業	A	B	C	D	E	勤 勉 性	A	B	C	D	E
クラブ活動	A	B	C	D	E	忍 耐 力	A	B	C	D	E
出席状況	A	B	C	D	E	計 画 性	A	B	C	D	E
そ の 他 (課外活動)	A	B	C	D	E	協 調 性	A	B	C	D	E
						責 任 感	A	B	C	D	E
						積 極 性	A	B	C	D	E

※特待生に応募される場合は、必ず「エントリーシート」と併せて「**学修計画書**」を提出してください。

総合型選抜（学修計画書）〔特待生面談希望者用〕

受付
番号

※この欄は記入しない。

フリガナ		志望 学科	学 科
氏 名		コース	コース
※保健医療学科・航空技術危機管理学科は必ず記入してください。			

1. 千葉科学大学を志望した理由を記入してください。

2. 千葉科学大学の学びの中で興味・関心のあることが何なのか記入してください。（授業科目や資格取得について）

3. 将来の目標に近づくために、大学生活の中であなたが行うことについて記入してください。

続きは裏面に記入すること

4. 千葉科学大学で学んだ知識や経験を元に社会にどう貢献しますか。卒業後の進路、目指す職業、具体的な職業がなければ人物像について記入してください。

5. これまでの活動や経験等を踏まえた具体的なエピソードに基づき、「自らを推薦する理由」について、記入してください。(自己 PR)

			受付 番号	※この欄は記入しない。
フリガナ		志望 学科	学 科	
氏 名		コース	コース ※保健医療学科・航空技術危機管理学科は必ず記入してください。	
学校名				

あなたが学科を志望するに至った経緯や理由（なぜ他大学ではなく千葉科学大学なのか、なぜ〇〇学科なのか、など）について述べるとともに、その理由を踏まえた大学生活における目標設定について記入してください。

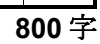
テーマの例

「地域社会に貢献できる〇〇になるために」

「〇〇について学び、安全（健康）な社会づくりに関わりたい」 など

あなたの「志望理由書」のテーマ（20～30 字程度）

[illegible]



受付番号	
------	--

この欄は記入しないでください

公募制推薦入試（専願制）推薦書

（試験日：１１月１９日 又は １１月２０日）

２０２２年 月 日

千葉科学大学 学長 殿

高等学校名

学 校 長 名



下記の生徒を、学業・人物ともに優秀であることを認め、貴学の公募制推薦入学試験（専願制）の志願者に推薦します。

記

フリガナ		志望学部	
氏 名		志望学科	
		志望コース	※航空技術危機管理学科のみ記入すること
選抜区分	公募制推薦入学試験		
推薦理由			
記載責任者		電話番号	— —

※本推薦書は調査書と同封可能です。

受付番号

※

この欄は記入しないでください

薬学部特色選抜（医療振興型）推薦書

2022年 月 日

千葉科学大学 学 長 殿

高等学校名

学 校 長 名



下記の者を、学業・人物ともに極めて優秀と認め、貴学の薬学部特色選抜（医療振興型選抜）の志願者として推薦します。

記

フリガナ

氏 名

作成上の注意

- 1) この用紙は、薬学部特色選抜（医療振興型）用です（後継者育成型は不要です）。
- 2) 調査書と同封可能です。

※印欄は記入しないでください。

受付番号

※

この欄は記入しないでください

学校推薦型選抜（加計学園 3 大学合同入学者選抜）推薦書

推薦入試 B 日程(岡山理科大学)
推薦 K 方式(倉敷芸術科学大学)
特待生推薦入試(千葉科学大学)

2022年 月 日

入学試験実施大学 学長 殿

高等学校名

学 校 長 名



下記の生徒を、貴学の学校推薦型選抜（加計学園 3 大学合同入学者選抜）の志願者として推薦します。

記

フリガナ

氏 名

作成上の注意

- 1) この用紙は、試験日が12月11日の出願者用です。
- 2) 調査書と同封可能です。

※印欄は記入しないでください。

受付番号	※
------	---

この欄は記入しないでください

特待生推薦入試・一般選抜（前期）B方式
他大学 合否判定申請書

〈 1. 特待生推薦入試
2. 一般選抜（前期）B方式 〉において、以下の大学・学部・学科の合否判定を申請します。

受験者本人署名欄

他大学・学科	大学名
	学部名
	学科名

次の中から選んでください

岡山理科大学		倉敷芸術科学大学	
【理学部】	【工学部】	【情報理工学部】	【芸術学部】
応用数学科	機械システム工学科	情報理工学科	デザイン芸術学科
基礎理学科	電気電子システム学科		メディア映像学科
物理学科	情報工学科	【生命科学部】	
化学科	応用化学科	生物科学科	【生命科学部】
動物学科	建築学科	【生物地球学部】	生命科学科
臨床生命科学科	生命医療工学科	生物地球学科	生命医科学科
【教育学部】	【経営学部】	【獣医学部】	動物生命科学科
初等教育学科	経営学科	獣医保健看護学科	健康科学科
中等教育学科			
アクティブラーナーズコース ^{注1}			

この申請書は、共同で実施する他大学の合否判定を希望する場合のみ、第1志望大学の出願書類とともに送ってください。なお、他大学の合否判定には、第1志望学科で受験した試験科目が適用されますので、科目の選択には注意してください。適用できない場合は、他大学の判定はできません。

※第1志望・第2志望で合格の判定を受けた場合は、他大学での合否判定は行いません。

注1 アクティブラーナーズコースを志望される場合は学科の欄に記入してください。

※記入はすべて黒インクまたは黒ボールペンを使用してください（消えるボールペンは使用できません）。

大学記入欄	第1志望
-------	------

受付 番号	※この欄は記入しない。
----------	-------------

フリガナ		志望 学科	学 科
氏 名		コース	コース

※保健医療学科・航空技術危機管理学科は必ず記入してください。

「〇〇について学び、安全（健康）な社会づくりに関わりたい」など

あなたの「志望理由書」のテーマ

[illegible]

受付番号	※
------	---

この欄は記入しないでください

社会人入試 経歴書 (試験日：12月18日)

フリガナ			男・女	生年月日	(西暦)	年	月	日	生
氏名									
現住所	〒								
	電話								
保護者 又はこれに 代わるべき者	氏名					続柄			
	住所	〒							
	電話								
	学校所在地	フリガナ 学 校 名		(西暦)	年	月	(該当語句を) ○で囲むこと	年 齢	
学 歴 ※高等学校入学 から最終の 学校まで記 入すること							入学		
							卒業・転学等		
							入学		
							卒業・転学等		
							入学		
							卒業・転学等		
	事業所在地	フリガナ 事 業 所 名 等		(西暦)	年	月	年 齢		
職 歴							から		
							まで		
							から		
							まで		
							から		
							まで		
							から		
							まで		
資格・免許等									

注) (1) この用紙は、社会人入試出願者用です。

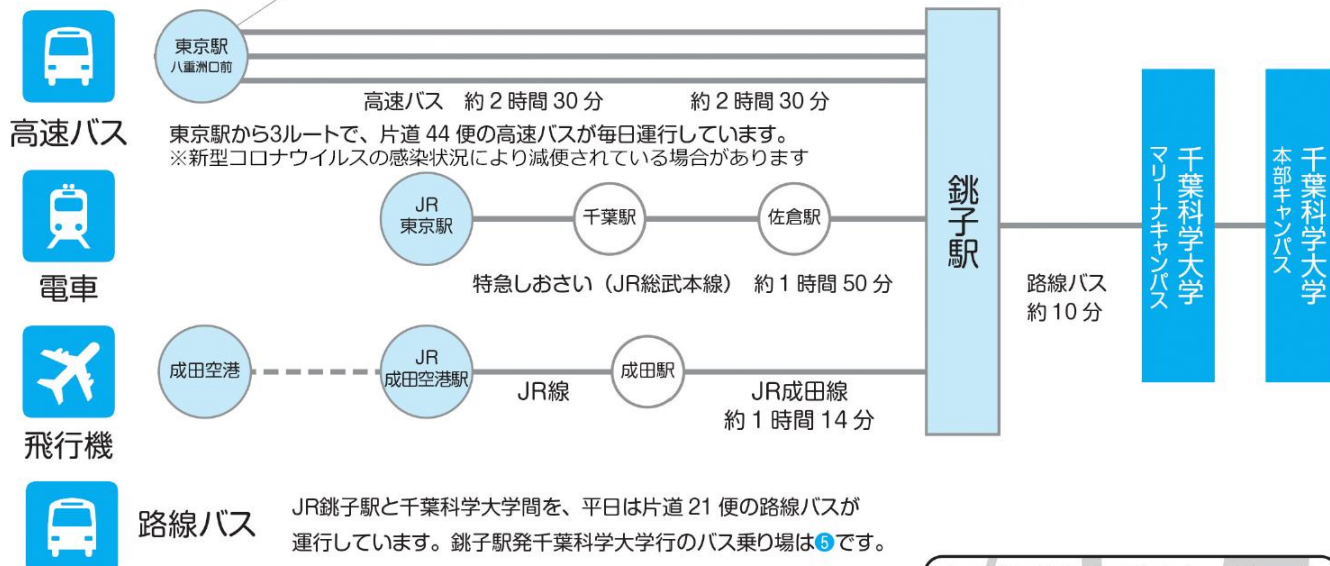
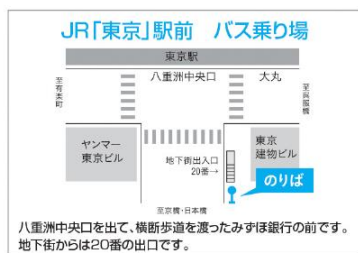
(2) 加計学園グループ校出身者対象の入学金減免制度に該当される方が申請する場合は、こちらの様式を使用してください。

(3) 学歴、職歴、資格・免許等の欄が不足する場合は裏面に記入してください。

(4) 学校、事業所所在地は市区町村名を記入してください。

	学 校 所 在 地	フ リ ガ ナ 学 校 名	(西暦) 年 月 (該 当 語 句 を) ○で囲むこと	年 齢
学 歴 ※高等学校入学 から最終の 学校まで記 入すること			入学	
			卒業・転学等	
			入学	
			卒業・転学等	
			入学	
			卒業・転学等	
			入学	
			卒業・転学等	
	事 業 所 在 地	フ リ ガ ナ 事 業 所 名 等	(西暦) 年 月 年 齢	年 齢
職 歴			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
			から まで	
資 格 ・ 免 許 等				

交通アクセス



入学試験に関するお問い合わせ先

学校法人 加計学園

千葉科学大学 入試広報部

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町3番



0120-919-126

(受験生ホットライン)

[URL] <https://www.cis.ac.jp>

[E-mail] koho@cis.ac.jp



★★★★★★